

参考付表

国民経済及び森林資源

1 林業関係基本指標

項目	単位	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
① 国内総生産(名目)	億円	5,354,177	5,325,156	5,055,306	5,380,323	5,530,730	5,566,301	5,579,108	5,390,824	5,493,793
林業	億円	1,760	1,367	1,964	2,340	2,426	2,487	2,479	2,314	2,628
林業/総生産	%	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05
② 就業者総数	万人	6,446	6,356	6,257	6,401	6,530	6,664	6,724	6,676	6,667
林業	万人	7	6	8	7	6	7	8	6	6
林業/総就業	%	0.11	0.09	0.13	0.11	0.09	0.11	0.12	0.09	0.09
③ 国土面積	万ha	3,779	3,779	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780	3,780
④ 森林面積	万ha	2,515	2,512	2,510	2,508	2,505	2,505	2,505	2,505	2,505
森林/国土	%	67.5	67.4	67.3	67.3	67.2	67.2	67.2	67.2	67.2
⑤ 保安林面積	万ha	893	1,165	1,202	1,217	1,220	1,221	1,223	1,225	1,226
保安林/森林	%	35.5	46.4	47.9	48.5	48.7	48.7	48.8	48.9	48.9
⑥ 森林蓄積	億m ³	35	40	44	49	52	52	52	52	52
⑦ 木材需要(供給)量	万m ³	10,101	8,742	7,188	7,516	8,185	8,248	8,191	7,444	8,213
国内生産量	万m ³	1,906	1,790	1,892	2,492	2,966	3,020	3,099	3,115	3,372
輸入量	万m ³	8,195	6,952	5,296	5,024	5,219	5,228	5,092	4,329	4,841
木材自給率	%	18.9	20.5	26.3	33.2	36.2	36.6	37.8	41.8	41.1
⑧ 新設住宅着工戸数	万戸	123	124	81	91	96	94	91	82	86
木造率	%	45.2	43.9	56.6	55.5	56.5	57.2	57.8	57.6	58.7

注1：国土面積には北方四島の面積を含む。森林面積には北方四島の面積を含まない。

2：森林/国土の割合における国土面積には、北方四島を含まない。

3：保安林面積は、実面積の数値。

4：木材需要(供給)量、国内生産量及び輸入量は、丸太換算の数値。

資料：①内閣府「2021年度(令和3年度)国民経済計算年次推計」、②総務省「労働力調査年報」、③国土交通省「全国都道府県市区町村別面積調」、④⑤⑥林野庁業務資料、⑦林野庁「木材需給表」、⑧国土交通省「住宅着工統計」

2 林業産出額

(単位：億円)

項目	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
林業産出額	5,311.5	4,170.5	4,257.0	4,544.7	4,860.2	5,017.3	4,972.8	4,830.6	5,456.6
木材生産	3,221.8	2,105.0	1,952.9	2,340.8	2,560.9	2,648.3	2,700.0	2,464.3	3,254.1
針葉樹	2,653.3	1,774.1	1,701.6	1,981.9	2,060.6	2,099.9	2,130.1	1,790.2	2,517.0
す	1,237.8	875.3	935.0	1,180.9	1,226.8	1,264.4	1,274.3	1,073.9	1,472.6
広葉樹	547.2	317.1	237.6	195.1	184.0	184.2	169.5	158.2	152.5
薪炭生産	61.6	60.9	50.8	53.1	54.4	55.4	58.1	59.6	62.3
栽培きのご類生産	1,968.9	1,985.0	2,189.1	2,105.2	2,197.6	2,253.7	2,166.7	2,259.6	2,091.6
林野副産物採取	59.2	19.6	64.2	45.5	47.4	59.9	48.0	47.1	48.6
生産林業所得	3,519.1	2,457.8	2,292.2	2,510.2	2,694.0	2,664.5	2,643.5	2,535.7	2,864.5

注1：木材生産は、平成23(2011)年以降は燃料用チップ素材の産出額を含む。

2：木材生産の針葉樹には、その他針葉樹及びパルプ用素材の産出額を含む。

3：薪炭生産は、平成13(2001)年以降は竹炭及び粉炭の産出額を含む。

4：栽培きのご類生産は、平成13(2001)年以降はエリンギ及びその他栽培きのご類の産出額を含む。

5：林野副産物採取は、平成14(2002)年以降は木ろう及び生うるし、平成22(2010)年以降は野草、平成28(2016)年以降は野生鳥獣の産出額を含む。

6：計の不一致は四捨五入による。

資料：農林水産省「林業産出額」

3 我が国の森林資源の現況

(単位：千ha、万m³)

区分	総数		立木地				無立木地		竹林面積	
			人工林		天然林					
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積		
総数	25,048	524,150	10,204	330,842	13,481	193,245	1,197	64	167	
国有林	総数	7,659	122,593	2,288	51,304	4,733	71,245	637	44	0
	総数	7,593	122,072	2,282	51,203	4,682	70,824	629	44	0
	林野庁官行造林	7,508	120,128	2,208	49,283	4,680	70,801	620	44	0
	対象外森林	85	1,944	73	1,921	2	23	10	0	-
	その他省庁所管	0	0	-	-	-	-	0	0	-
民有林	総数	65	521	7	100	51	420	8	-	0
	総数	17,389	401,557	7,916	279,538	8,747	122,000	560	19	167
	総数	2,995	61,556	1,334	39,705	1,531	21,836	124	15	6
	公有林	1,292	25,269	529	14,559	709	10,701	53	9	1
	市町村・財産区	1,702	36,287	804	25,147	822	11,135	71	6	5
私有林	14,347	339,433	6,569	239,555	7,188	99,874	431	4	158	
対象外森林	48	568	13	278	28	290	5	0	3	

- 注1：森林法第2条第1項に規定する森林の数値。
 2：無立木地は、伐採跡地、未立木地。
 3：対象外森林とは、森林法第5条に基づく地域森林計画及び同法第7条の2に基づく国有林の地域別の森林計画の対象となっている森林以外の森林をいう。
 4：平成29(2017)年3月31日現在の数値。
 5：「0」は四捨五入後、単位に満たないもの、「-」は事実のないもの。
 6：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

4 都道府県別森林面積

(単位：千ha)

都道府県	総数	人工林	天然林	無立木地	竹林	都道府県	総数	人工林	天然林	無立木地	竹林
全国	25,048	10,204	13,481	1,197	167	三重	372	230	133	7	2
北海道	5,538	1,475	3,755	308	-	滋賀	203	85	111	6	1
青森	633	269	337	26	-	京都	342	132	200	5	5
岩手	1,171	489	612	70	0	大阪	57	28	26	2	2
宮城	417	198	201	16	2	兵庫	560	238	306	12	3
秋田	839	410	406	24	0	奈良	284	172	107	3	1
山形	669	186	441	43	0	和歌山	361	220	136	4	1
福島	974	341	584	47	1	鳥取	259	140	110	5	3
茨城	187	111	67	6	2	島根	524	205	298	10	11
栃木	349	156	180	13	1	岡山	483	205	261	12	5
群馬	423	177	220	25	1	広島	611	201	396	12	2
埼玉	120	59	59	1	0	山口	437	195	225	5	12
千葉	157	61	74	16	6	徳島	315	190	116	5	4
東京	79	35	39	5	0	香川	88	23	58	3	3
神奈川	95	36	54	4	1	愛媛	401	245	141	11	4
新潟	855	162	564	127	2	高知	595	388	195	7	5
富山	285	55	169	61	1	福岡	222	140	62	7	14
石川	286	102	165	17	2	佐賀	110	74	27	7	3
福井	312	124	178	8	1	長崎	243	105	124	10	4
山梨	348	154	172	21	1	熊本	463	280	149	23	10
長野	1,069	445	557	66	2	大分	453	233	178	27	14
岐阜	862	385	430	46	1	宮崎	586	333	231	16	6
静岡	497	280	189	23	4	鹿児島	588	279	276	16	18
愛知	218	140	72	3	2	沖縄	107	12	88	6	0

- 注1：森林法第2条第1項に規定する森林の数値。
 2：無立木地は、伐採跡地、未立木地。
 3：平成29(2017)年3月31日現在の数値。
 4：「0」は四捨五入後、単位に満たないもの、「-」は事実のないもの。
 5：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

5 人工造林面積

(単位：ha)

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
総 数		35,908	28,576	24,128	25,173	30,212	30,182	33,404	33,707	33,786
民 有 林	民 有 林 計	31,316	25,584	18,756	19,429	22,069	21,568	22,788	22,777	23,015
	私 営	15,292	14,325	12,041	12,775	14,596	14,236	15,139	15,515	15,593
	公 営 計	16,024	11,259	6,715	6,653	7,474	7,332	7,648	7,262	7,422
	森 林 整 備 法 人 等	2,193	464	282	167	225	260	217	203	298
	森 林 研 究 ・ 整 備 機 構	6,643	5,202	2,416	2,681	3,132	3,018	3,248	3,217	3,574
	市 町 村	2,832	1,950	1,551	1,867	1,943	1,888	2,053	1,831	1,763
	都 道 府 県	4,356	3,643	2,466	1,938	2,173	2,167	2,131	2,011	1,787
国 有 林	4,592	2,992	5,372	5,745	8,143	8,614	10,616	10,930	10,771	

注1：国有林には、林野庁所管以外の国有林を含まない。

2：森林整備法人等とは、森林整備法人及び林業公社。

3：人工造林面積は、治山事業や自力等によるものを含む面積であり、育成複層林施業(人工林)における樹下植栽等(改良を除く)の面積も含む。

4：森林研究・整備機構によるものは、平成20(2008)年4月1日までは独立行政法人緑資源機構、平成29(2017)年4月1日までは国立研究開発法人森林総合研究所によるもの。

5：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

6 樹種別人工造林面積

(単位：ha)

	総 数	針 葉 樹					広 葉 樹
		スギ	ヒノキ	マツ類	カラマツ	その他	
H12(2000)年	(31,316)	(8,223)	(11,574)	(233)	(2,524)	(4,954)	(3,808)
	28,480	7,967	10,745	223	2,493	4,014	3,038
17 (05)	(25,584)	(5,216)	(7,096)	(226)	(3,534)	(5,728)	(3,784)
	22,498	5,011	6,307	183	3,423	4,611	2,963
22 (10)	(18,756)	(4,132)	(2,820)	(247)	(4,604)	(4,265)	(2,688)
	16,388	3,844	2,262	237	4,418	3,381	2,246
27 (15)	(19,429)	(5,537)	(2,039)	(185)	(4,467)	(5,250)	(1,950)
	16,607	5,390	1,930	168	4,027	3,450	1,642
29 (17)	(22,069)	(7,102)	(1,979)	(406)	(5,388)	(5,423)	(1,771)
	19,866	6,845	1,874	388	5,179	4,110	1,471
30 (18)	(21,568)	(6,899)	(1,845)	(277)	(5,486)	(5,106)	(1,956)
	19,340	6,597	1,760	272	5,165	3,799	1,747
R1 (19)	(22,788)	(7,189)	(1,821)	(311)	(6,466)	(5,046)	(1,954)
	20,562	7,005	1,745	308	6,139	3,692	1,673
2 (20)	(22,777)	(7,571)	(1,894)	(309)	(6,681)	(4,412)	(1,910)
	20,686	7,359	1,738	294	6,198	3,445	1,653
3 (21)	(23,015)	(8,207)	(2,230)	(249)	(6,662)	(3,760)	(1,906)
	20,266	7,477	1,798	210	6,271	2,901	1,609

注1：民有林の樹種別人工造林面積であり、国有林を含まない。

2：上段()内は、育成複層林施業における樹下植栽等を含む面積。

資料：林野庁業務資料

7 山行苗木生産量

(単位：百万本)

	総数	針葉樹					広葉樹
		スギ	ヒノキ	マツ類	カラマツ	その他	
H22(2010)年	63 (0.3)	17 (0.2)	12 (0.0)	2 (0.0)	12 (0.0)	12 (0.0)	8 (0.0)
24 (12)	58 (0.8)	17 (0.5)	9 (0.1)	2 (0.2)	10 (0.0)	11 (0.0)	8 (0.0)
25 (13)	56 (1.1)	16 (0.7)	9 (0.2)	2 (0.2)	10 (0.1)	11 (0.0)	8 (0.0)
26 (14)	57 (2.6)	17 (1.1)	9 (0.3)	2 (0.9)	9 (0.1)	11 (0.1)	8 (0.0)
27 (15)	61 (4.7)	19 (2.4)	9 (0.8)	2 (1.2)	12 (0.2)	12 (0.1)	6 (0.0)
28 (16)	60 (7.1)	20 (3.9)	8 (1.1)	3 (1.6)	14 (0.4)	10 (0.2)	5 (0.0)
29 (17)	60 (10.0)	22 (6.2)	8 (1.3)	3 (1.3)	12 (0.8)	10 (0.3)	5 (0.1)
30 (18)	60 (13.7)	21 (7.5)	6 (1.8)	3 (2.2)	15 (1.7)	9 (0.5)	5 (0.1)
R1 (19)	61 (19.0)	25 (11.1)	7 (2.2)	2 (1.6)	16 (3.2)	8 (0.7)	5 (0.1)
2 (20)	66 (22.9)	27 (13.2)	8 (3.3)	2 (1.8)	16 (3.5)	7 (0.8)	5 (0.3)
3 (21)	65 (26.2)	28 (16.1)	8 (3.6)	1 (0.8)	17 (4.2)	7 (1.1)	4 (0.3)

注1：下段()内は、山行苗木生産量のうちコンテナ苗木生産量。

2：端数処理のため、計数が合致しない場合がある。

資料：林野庁業務資料

8 人工林の齢級別面積

(単位：千ha)

	1 齢級	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
S60年 (1985)	604	895	1,263	1,691	1,762	1,569	947	337	240	205	178	137	111	83	148					
H1 (89)	436	700	943	1,351	1,691	1,746	1,413	777	270	224	183	151	118	93	79	52	62			
6 (94)	278	421	699	937	1,336	1,686	1,719	1,388	735	262	213	172	139	112	86	67	105			
13 (2001)	131	226	350	589	874	1,149	1,599	1,677	1,522	946	353	204	171	144	112	89	62	52	70	
18 (06)	88	168	227	352	593	873	1,143	1,582	1,649	1,500	918	345	200	168	141	106	90	62	120	
23 (11)	73	114	159	231	347	584	852	1,111	1,565	1,631	1,473	921	345	194	164	138	105	87	174	
28 (16)	68	102	114	164	224	348	582	846	1,108	1,529	1,592	1,428	893	340	190	162	135	104	86	172

注1：数値は各年度末のもの。

2：昭和60(1985)年は15齢級を、平成元(1989)年、6(1994)年は17齢級を、平成13(2001)年、18(2006)年、23(2011)年は19齢級を、28(2016)年は20齢級を最大齢級としており、それ以上の齢級は最大齢級にまとめている。

3：森林法第5条及び第7条の2に基づく森林計画対象森林の「立木地」の面積。

資料：林野庁業務資料

森林の整備及び保全

9 間伐実績及び間伐材の利用状況

	間伐実績(千ha)			間伐材利用量(万m ³)					国有林
	計	民有林	国有林	計	民有林			国有林	
H22(2010)年度	556	445	110	665	443	270	42	131	222
24 (12)	488	368	121	759	521	300	36	186	238
25 (13)	521	400	121	811	565	323	44	197	246
26 (14)	465	339	126	769	521	291	33	197	247
27 (15)	452	341	112	813	565	297	35	232	248
28 (16)	440	319	121	823	576	295	30	251	247
29 (17)	410	304	106	812	556	275	28	253	256
30 (18)	370	269	101	746	494	237	25	232	252
R1 (19)	365	268	98	768	521	253	30	237	247
2 (20)	357	261	96	729	479	226	28	225	250
3 (21)	365	269	96	782	500	245	30	225	282

- 注1：間伐実績は、森林吸収源対策の実績として把握した数値。
 2：間伐材利用量は丸太材積に換算した量(推計値)。
 3：製材とは、建築材、こん包材等。
 4：丸太とは、足場丸太、支柱等。
 5：原材料とは、木材チップ、おが粉等。
 6：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

10 林道開設(新設)量

(単位：km)

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
民有林 林道	一般林道	714	387	224	153	136	127	116	132	125
	道整備交付金	…	15	80	67	48	42	38	43	32
	農免	3	1	…	…	…	…	…	…	…
	森林研究・整備機構	39	13	…	…	…	…	…	…	…
	林業構造改善	54	6	…	…	…	…	…	…	…
	山村振興	8	1	…	…	…	…	…	…	…
	その他	14	1	…	…	…	…	…	…	…
	小計	832	425	305	221	183	169	155	174	157
	県単独補助	199	76	29	13	8	6	7	5	3
	計	1,031	501	334	234	192	175	162	179	160
融資林道	…	…	…	…	…	…	…	…	…	
自力林道	57	12	3	3	1	0	1	0	1	
合計	1,088	513	337	238	193	175	162	179	161	
国有林林道	99	138	97	175	163	129	131	118	105	
総計	1,187	651	434	413	356	305	294	297	266	
林道舗装実績	1,340	567	751	230	167	236	128	140	133	

- 注1：各年度末の新設延長。
 2：「…」は実績のないもの。
 3：計の不一致は四捨五入による。
 4：森林研究・整備機構によるものは、平成20(2008)年4月1日までは独立行政法人緑資源機構、平成29(2017)年4月1日までは国立研究開発法人森林総合研究所によるもの。

資料：林野庁業務資料

11 保安林の種類別面積

(単位：千ha)

区分	合計	国有林	民有林
水源かん養保安林	9,255	5,700	3,555
土砂流出防備保安林	2,615	1,079	1,536
土砂崩壊防備保安林	60	20	41
飛砂防備保安林	16	4	12
防風保安林	56	23	33
水害防備保安林	1	0	1
潮害防備保安林	14	5	9
干害防備保安林	126	50	76
防雪保安林	0	-	0
防霧保安林	62	9	53
なだれ防止保安林	19	5	14
落石防止保安林	3	0	2
防火保安林	0	0	0
魚つき保安林	60	8	52
航行目標保安林	1	1	0
保健保安林	704	359	345
風致保安林	28	13	15
合計	13,020	7,275	5,745
(実面積)	12,261	6,917	5,344

- 注1：令和4(2022)年3月31日現在の数値。
 2：同一箇所でも2種類以上の保安林に指定されている場合、それぞれの保安林に計上。
 3：国有林には、林野庁所管以外の国有林を含む。
 4：当該保安林種が存在しない場合は「-」、当該保安林種が存在しても面積が0.5千ha未満の場合は「0」と表示。
 5：計の不一致は四捨五入による。

資料：林野庁業務資料

12 気象災害、林野火災

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
気象災害	被害面積 (ha)	14,645	2,516	2,087	5,686	3,766	3,985	1,952	674	1,370
	風害	3,402	364	23	3,858	907	3,233	1,022	192	421
	水害	2,633	526	208	39	686	198	81	83	71
	雪害	1,863	920	1,440	1,414	1,412	111	27	4	170
	干害	6,161	656	342	319	617	228	449	187	621
	凍害 潮・雹害	585 …	48 3	73 …	57 …	144 …	216 …	90 282	208 0	88 …
林野火災	出火件数 (件)	2,805	2,215	1,392	1,106	1,284	1,363	1,391	1,239	1,227
	焼損面積 (ha)	1,455	1,116	755	538	938	606	837	449	789
	被害額 (億円)	7	9	1	3	9	2	3	2	2

注1：気象災害は、私・公有林の被害。
 2：林野火災は、私・公、国有林(林野庁所管外も含む。)の被害。
 3：被害がない場合は「…」、被害面積が0.5ha未満の場合は「0」と表示。
 資料：林野庁業務資料、消防庁業務統計

13 森林保険事業実績

	年度末契約保有高			損害補填補償額			
	件数 (件)	面積 (千ha)	責任保険金額 (百万円)	件数 (件)	面積 (ha)	損害額 (百万円)	支払額 (百万円)
H12(2000)年度	137,479	1,203	863,007	7,884	2,502	3,587	1,374
17(05)	184,670	1,296	1,345,535	7,543	2,161	3,622	2,246
22(10)	135,861	969	965,327	2,419	611	938	456
27(15)	108,859	742	807,708	1,956	872	1,508	587
28(16)	102,161	704	769,831	2,077	876	1,709	737
29(17)	97,525	673	741,946	1,779	729	1,504	591
30(18)	93,253	652	718,837	1,865	883	1,468	701
R1(19)	89,011	615	683,338	1,467	495	876	394
2(20)	85,394	591	660,542	1,207	440	701	304
3(21)	82,033	571	638,324	1,315	507	761	374

注：平成26(2014)年度までは森林国営保険によるもの、平成27(2015)年度以降は国立研究開発法人森林研究・整備機構(平成27(2015)年度及び平成28(2016)年度は、国立研究開発法人森林総合研究所)が行う森林保険によるもの。
 資料：平成26(2014)年度までは林野庁業務資料、平成27(2015)年度以降は国立研究開発法人森林研究・整備機構(平成27(2015)年度及び平成28(2016)年度は、国立研究開発法人森林総合研究所)調べ。

14 野生動物による森林被害

(単位：千ha)

	合計	サル	ノネズミ	ノウサギ	カモシカ	シカ	イノシシ	クマ
H12(2000)年度	8.2	0.7	0.3	0.6	1.0	4.6	0.5	0.6
17(05)	5.8	0.0	0.3	0.3	0.8	3.5	0.4	0.4
22(10)	6.2	0.0	0.4	0.1	0.3	4.0	0.2	1.2
27(15)	7.9	0.0	0.7	0.1	0.3	6.0	0.1	0.7
29(17)	6.4	0.0	0.6	0.1	0.3	4.7	0.1	0.6
30(18)	5.9	0.0	0.7	0.1	0.2	4.2	0.1	0.6
R1(19)	4.9	0.0	0.6	0.1	0.2	3.5	0.1	0.4
2(20)	5.7	0.0	0.7	0.2	0.2	4.2	0.1	0.3
3(21)	4.9	0.0	0.7	0.1	0.1	3.5	0.1	0.4

注1：国有林(林野庁所管)、民有林の合計。
 2：森林及び苗畑の被害。
 3：東日本大震災の影響により、平成22(2010)年度については未計上の県がある。
 資料：林野庁業務資料

15 森林・林業に関する専門技術者

(単位：人)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)
技術士(森林部門)	555	711	960	1,260	1,465	1,535	1,554	1,622	1,670
林業技士	8,024	9,322	11,341	12,983	13,700	13,932	14,115	14,221	14,395
森林総合監理士	…	…	…	717	1,274	1,397	1,477	1,530	1,578
森林インストラクター	1,132	2,261	2,926	3,104	3,135	3,091	3,085	3,068	3,052
樹木医	778	1,331	1,905	2,453	2,735	2,828	2,819	2,906	2,986
認定森林施業プランナー	…	…	…	1,483	2,133	2,299	2,405	2,538	2,691
認定森林経営プランナー	…	…	…	…	…	…	…	67	113

- 注1：技術士(森林部門)：技術士法に基づく資格(21部門のうち森林部門)を有し、科学技術に関する高等の専門的応用能力を必要とする事項についての計画、研究、設計、分析、試験、評価又はこれらに関する指導の業務を行う者。数値は毎年度3月末現在のもの。
- 2：林業技士：一般社団法人日本森林技術協会が認定する資格を有し、森林土木等の技術的業務に関する専門知識の実践を行う者。数値は毎年度4月1日現在の延べ認定者数。
- 3：森林総合監理士：林業普及指導員資格試験の地域森林総合監理区分に合格し、市町村等へ技術的支援を行う者。数値は毎年度3月末現在のもの。
- 4：森林インストラクター：一般社団法人全国森林レクリエーション協会が認定する資格を有し、一般の人々に、森林や林業に関する知識の提供、森林の案内、森林内の野外活動の指導等を行う者。数値は毎年度2月末現在のもの。
- 5：樹木医：一般財団法人日本緑化センターが認定する資格を有し、「ふるさとのシンボル」として親しまれている巨樹・古木林等の保護や樹勢回復・治療等を行う者。数値は毎年度3月末現在のもの。
- 6：認定森林施業プランナー：森林施業プランナー協会が認定する資格を有し、森林所有者に施業方針や収支等を提示して施業の実施を働き掛けて集約化し、提案型集約化施業を担う者。数値は毎年度3月末現在の総認定者数。
- 7：認定森林経営プランナー：提案型集約化施業の実績、所定の研修受講等により、森林施業プランナー協会が認定する資格を有し、木材の有利販売や森林の持続経営について企画・実践する者。数値は毎年度3月末現在の総認定者数。
- 8：「…」は事実のないもの。

資料：林野庁業務資料、技術士は公益社団法人日本技術士会、林業技士は一般社団法人日本森林技術協会、認定森林施業プランナー及び認定森林経営プランナーは森林施業プランナー協会調べ。

16 林業普及指導職員等の数

(単位：人)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)
林業専門技術員(SP)	336	…	…	…	…	…	…	…	…
林業改良指導員(AG)	1,862	…	…	…	…	…	…	…	…
林業普及指導員	…	1,811	1,398	1,304	1,288	1,283	1,264	1,232	1,237
計	2,198	1,811	1,398	1,304	1,288	1,283	1,264	1,232	1,237

注：平成17(2005)年度の制度改正により、林業専門技術員と林業改良指導員の2つの資格を林業普及指導員に一元化している。

資料：林野庁業務資料

17 森林・林業関係の教育機関数

区分	学校数
森林・林業関係学科(科目)をもつ 高等学校	68
森林・林業関係学科(科目)をもつ 大学	33
森林・林業関係学科(科目)をもつ 林業大学校等	24

注1：令和4(2022)年4月現在の数値。

2：「森林・林業関係学科(科目)をもつ林業大学校等」には、地方公共団体の研修機関又は学校教育法に基づく専門職短期大学、専修学校若しくは各種学校のうち地方公共団体が設置しているもので、修学・研修期間がおおむね1年かつおおむね1,200時間以上であり、期間を通して林業への就業に必要な技術や知識を習得させる学校等を掲載。

資料：林野庁業務資料

林業

18 所有形態別林野面積(民有)

	H27(2015)年		R2(2020)年	
	所有林野面積(ha)	比率(%)	所有林野面積(ha)	比率(%)
総数	17,626,761	100.0	17,616,863	100.0
私有	13,563,827	77.0	13,560,696	77.0
公有	3,370,380	19.1	3,407,898	19.3
都道府県	1,271,571	7.2	1,310,110	7.4
森林整備法人	391,189	2.2	351,519	2.0
市区町村	1,406,063	8.0	1,434,838	8.1
財産区	301,557	1.7	311,431	1.8
独立行政法人等	692,554	3.9	648,269	3.7

注1：独立行政法人等とは、独立行政法人、国立大学法人、特殊法人が所有しているもの。
 2：計の不一致は四捨五入による。
 資料：農林水産省「農林業センサス」

19 林業経営体数及び保有山林面積

(単位：経営体、ha)

	合計		3ha未満		3~5ha		5~20ha		20~50ha		50~100ha		100ha以上	
	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
総数	34,001	3,322,691	(1,028)	628	6,236	22,979	15,220	148,280	6,045	176,477	2,151	142,598	2,829	2,831,728
法人経営	4,093	1,245,256	983	210	201	757	765	8,398	611	19,542	423	29,441	1,110	1,186,908
農事組合法人	72	9,121	5	-	4	16	9	106	17	504	17	1,179	20	7,316
会社	1,994	663,822	656	114	90	322	372	3,868	270	8,221	143	9,562	463	641,736
各種団体	1,608	314,120	271	87	65	256	268	3,229	267	8,842	229	16,117	508	285,588
農協	47	15,354	-	-	1	3	4	40	8	298	4	283	30	14,730
森林組合	1,388	212,763	238	87	51	198	229	2,751	234	7,702	209	14,682	427	187,343
その他の各種団体	173	86,003	33	-	13	55	35	438	25	842	16	1,152	51	83,516
その他の法人	419	258,192	51	8	42	163	116	1,195	57	1,976	34	2,583	119	252,267
法人でない経営	29,080	723,038	536	417	6,031	22,207	14,399	139,244	5,374	154,949	1,648	107,263	1,092	298,959
個人経営体	27,776	616,223	494	398	5,883	21,634	13,940	134,299	5,093	146,131	1,484	95,694	882	218,067
地方公共団体・財産区	828	1,354,397	1	1	4	15	56	638	60	1,986	80	5,894	627	1,345,862

注1：()内は保有山林のない経営体数で内数。
 2：「-」は事実のないもの。
 3：林業経営体とは、①保有山林面積が3ha以上かつ過去5年間に林業作業を行うか森林経営計画を作成している、②委託を受けて育林を行っている、③委託や立木の購入により過去1年間に200㎡以上の素材生産を行っているのいずれかに該当する者。
 資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

20 林業経営体(林家)の林業経営

項目	単位	H16年度(2004)平均	17(05)平均	18(06)平均	19(07)平均	20(08)平均	25(13)平均	30年(18)平均	保有山林面積規模別(ha)			
									20~50未満	50~100	100~500	500以上
林業粗収益	千円	2,497	2,396	2,603	1,904	1,784	2,484	3,780	2,168	5,549	7,803	14,415
立木販売収入	千円	300	266	409	275	206	233	207	140	122	575	2,256
素材生産収入	千円	1,786	1,667	1,635	1,246	1,041	1,744	2,144	1,126	3,212	4,775	8,973
その他	千円	412	464	559	383	537	507	1,429	902	2,215	2,453	3,186
林業経営費	千円	2,081	2,109	2,125	1,613	1,681	2,371	2,742	1,497	4,235	5,640	9,781
雇用労賃	千円	379	339	345	270	300	300	306	168	640	272	1,056
原木費	千円	230	248	308	125	130	112	298	116	849	91	495
機械修繕費	千円	201	208	209	117	169	279	465	362	683	488	1,226
賃借料・料金	千円	202	195	194	174	150	192	185	95	249	427	1,367
請負わせ料金	千円	613	707	626	539	557	982	1,065	502	1,092	3,810	3,566
その他	千円	455	409	443	389	375	506	423	254	722	552	2,071
林業所得	千円	417	287	478	291	103	113	1,038	671	1,314	2,163	4,634
投下労働時間	時間	698	609	632	571	536	645	807	702	1,031	824	1,348
家族	時間	496	426	447	422	380	447	653	614	745	664	407
雇用	時間	202	183	185	149	156	198	154	88	286	160	941

注1：数値は1経営体当たりの数値。
 2：調査の対象は、平成25年度調査において保有山林面積が20~50ha未満の経営体は世帯員等による30日以上の施業労働日数を要件としたが、平成30年調査では保有山林面積20ha以上で世帯員等による30日以上の施業労働日数を要件としたほか、30日未満であっても、(a)主伐面積1ha以上、(b)植林又は利用間伐面積が2ha以上、(c)保有面積5ha以上のいずれかに該当する経営体を対象とした。このため平成25(2013)年度以前の調査と平成30年調査は接続しない。
 3：調査期間は、平成25(2013)年までは各調査年の4月1日から翌年3月31日まで、平成30(2018)年は1月から12月までの1年間。
 4：林業粗収益は、調査期間に林業事業により得られた総収益であり、販売・受取、内部仕向、在庫増減額の合計である。
 5：林業粗収益のその他とは、特用林産物収入や受託収入等。なお、平成30年調査より林業粗収益に造林補助金を含む。
 6：林業経営費は、流動的経費及び減価償却費からなる林業粗収益を得るために要した一切の経費であり、購入・支払、減価償却費、処分差損益、在庫増減額の合計である。
 7：雇用労賃には、労働災害保険を含む。
 8：林業経営費のその他とは、種苗費、諸材料費、建物維持費、負債利子、物件税・公課諸負担等。
 9：機械修繕費は、平成30年では器具・機械修繕費を計上。このため、器具費は、平成25年度までは林業経営費のその他、平成30年では器具・機械修繕費に含む。
 10：林業所得＝林業粗収益－林業経営費
 11：計の不一致は四捨五入による。
 資料：農林水産省「林業経営統計調査」

21 林業機械の保有台数

(単位：台)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	対前年度 増減率(%)	
高性能林業機械	フェラーバンチャ	42	25	85	145	166	161	166	172	207	20.3
	ハーベスタ	379	442	836	1,521	1,757	1,849	1,918	1,997	1,999	0.1
	プロセッサ	854	1,002	1,312	1,802	1,985	2,069	2,155	2,210	2,239	1.3
	スキッダ	164	163	141	126	123	115	111	106	98	▲7.5
	フォワーダ	509	722	1,213	2,171	2,474	2,650	2,784	2,888	2,863	▲0.9
	タワーヤダ	190	174	148	152	150	152	149	141	143	1.4
	スイングヤダ	134	340	708	959	1,059	1,082	1,095	1,117	1,120	0.3
	フォーク収納型グラップルバケット									2,298	
	その他の高性能林業機械	13	41	228	810	1,225	1,581	1,840	2,224	306	
	小計	2,285	2,909	4,671	7,686	8,939	9,659	10,218	10,855	11,273	3.9
在来型林業機械	大型集材機	8,013	6,009	5,042	3,951	3,493	3,295	3,019	2,987		
	小型集材機	7,525	5,460	4,276	3,103	2,631	2,359	2,108	2,000		
	チェーンソー	300,300	245,998	211,869	170,361	130,544	123,031	110,158	97,114		
	刈払機	350,765	298,718	243,468	186,528	134,860	126,427	107,615	93,779		
	トラクタ	3,290	2,630	2,039	1,486	1,299	1,265	1,208	1,134		
	運材車	22,238	18,083	14,024	11,477	8,818	8,622	8,378	8,009		
	モノレール	981	859	793	657	611	560	568	528		
	動力枝打機	12,695	10,077	7,465	5,182	3,792	3,422	3,035	2,653		
	自走式搬器	1,991	1,757	1,563	1,342	1,147	1,134	1,063	960		

注1：林業経営体が自己で使用するために、当該年度中に保有した機械の台数を集計したものであり、保有の形態(所有、他からの借入、リース、レンタル等)、保有期間の長短は問わない。

2：「フォーク収納型グラップルバケット」には、フェリングヘッド付きのものを含む。

3：令和2(2020)年度以前は「その他高性能林業機械」の台数に「フォーク収納型グラップルバケット」の台数を含む。

4：在来型林業機械の台数調査は令和2(2020)年度まで実施。

資料：林野庁業務資料

22 総人口及び就業者数

(単位：万人)

	総人口	就業者数				うち雇業者数				
		全産業 総数	農林業	うち 林業	非農林業	全産業 総数	農林業	うち 林業	非農林業	うち 製造業
H12(2000)年	12,688	6,446	297	7	6,150	5,356	34	4	5,322	1,205
17(05)	12,766	6,356	259	6	6,097	5,393	36	4	5,356	1,059
22(10)	12,739	6,257	234	8	6,023	5,463	53	6	5,410	996
27(15)	12,705	6,401	209	7	6,193	5,663	53	6	5,610	988
29(17)	12,673	6,530	201	6	6,330	5,819	57	5	5,762	1,006
30(18)	12,648	6,664	210	7	6,454	5,936	58	6	5,877	1,014
R1(19)	12,619	6,724	207	8	6,517	6,004	61	7	5,943	1,016
2(20)	12,586	6,676	200	6	6,477	5,973	59	5	5,914	1,003
3(21)	12,529	6,667	195	6	6,472	5,973	57	5	5,915	999

注1：日本標準産業分類の改定に伴い、平成15(2003)年以降の製造業の結果は平成14(2002)年以前の結果と時系列接続していない。

2：表章単位未満の位で四捨五入してある。また、総数に分類不能又は不詳の数を含むため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。

資料：総務省「労働力調査年報」

23 産業別、年齢階級別就業者数

(単位：万人)

	総数	15歳～ 19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65歳 以上
全産業	6,667	102	455	550	548	618	703	838	772	643	527	912
農業	189	1	4	6	6	8	9	11	11	12	18	103
林業	6	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	2
鉱業、採石業、砂利採取業	3	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設業	482	3	22	33	31	41	52	69	60	47	42	82
製造業	1,037	11	65	88	96	104	120	146	135	106	75	91
その他	4,950	87	364	423	415	464	521	611	565	477	391	634

注1：令和3(2021)年の平均値。

2：「0」は数値が表章単位に満たないもの、「-」は該当数値のないことを示す。

3：表章単位未満の位で四捨五入してある。また、総数に分類不能又は不詳の数を含むため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しない。

資料：総務省「労働力調査年報」(令和3(2021)年)

24 林業への新規就業者の就業先

(単位：人)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
総数	2,314	2,843	4,014	3,204	3,114	2,984	2,855	2,903	3,043
民間事業体	864	1,149	2,296	2,005	2,108	2,059	1,959	2,023	2,158
森林組合	1,450	1,694	1,718	1,199	1,006	925	896	880	885

資料：林野庁業務資料

25 林業労働者の賃金

(単位：円/日)

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
造 林	12,082	11,795	11,728	12,237	12,709	13,039	13,260	13,564	13,487
伐 出	13,648	13,119	12,921	13,197	13,655	13,974	14,139	14,466	14,467

注：全国農業会議所が作成した調査票に基づき、都道府県農業会議の指導の下、市町村農業委員会が行った調査であり、農外諸賃金のうち都道府県別平均の造林(新植、撫育作業)、伐出を抜粋したもの。

資料：全国農業会議所「農作業料金・農業労賃に関する調査結果」

26 労働災害の発生率

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
死傷年千人率	全 産 業	2.8	2.4	2.1	2.2	2.2	2.3	2.2	2.3	2.7
	林 業	28.7	26.8	28.6	27.0	32.9	22.4	20.8	25.5	24.7
	木材・木製品製造業	11.5	9.9	7.4	11.2	9.9	10.9	10.6	10.5	12.5
	建設業	6.3	5.8	4.9	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.9
	製造業	3.6	3.3	2.6	2.8	2.7	2.8	2.7	2.6	2.9
	鉱 業	17.4	18.8	13.9	7.0	7.0	10.7	10.2	10.0	10.8

注：死傷年千人率とは、1,000人当たり1年間に発生する労働災害による死傷者数(休業4日以上)を表したものの。

(死傷年千人率=1年間の死傷者数(休業4日以上)÷1年間の平均労働者数×1,000)

平成24(2012)年より千人率の計算に用いる資料が「労働者災害補償保険事業年報」及び「労災保険給付データ」から「労働者死傷病報告書」及び「労働力調査」に変更。

資料：厚生労働省ホームページ「職場のあんぜんサイト」

27 森林組合の事業活動等

	H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	対前年度 増減率(%)
森 林 組 合 数	1,174	846	679	629	624	621	617	613	613	0.0
組 合 員 数 (千人)	1,669	1,618	1,567	1,531	1,525	1,512	1,503	1,495	1,486	▲ 0.6
1組合当たり払込済出資金(千円)	42,206	61,261	78,418	86,286	87,346	87,570	87,997	88,569	88,444	▲ 0.1
主 要 新 植 面 積 (ha)	25,433	18,722	15,268	15,323	15,085	15,829	16,870	17,068	16,900	▲ 1.0
事 業 量 丸 太 生 産 量 (千m ³)	2,835	2,818	3,612	5,433	5,674	6,146	6,513	6,598	6,256	▲ 5.2

資料：林野庁「森林組合一斉調査」

28 森林組合の主要事業別の取扱高

(単位：百万円)

	販売・林産	加 工	購 買	森林整備	そ の 他	合 計
H12(2000)年度	77,555	40,441	16,434	167,376	40,325	342,131
17 (05)	57,190	34,290	12,221	111,287	40,685	255,673
22 (10)	67,371	32,988	10,832	114,020	45,449	270,661
27 (15)	91,224	33,848	9,183	94,954	41,077	270,286
28 (16)	95,154	35,190	9,010	89,367	40,742	269,463
29 (17)	98,684	34,152	9,019	90,878	39,315	272,048
30 (18)	103,034	34,112	8,646	87,222	38,037	271,051
R1 (19)	102,883	33,947	8,902	88,549	39,165	273,447
2 (20)	96,219	30,420	8,889	89,165	37,785	262,478

資料：林野庁「森林組合一斉調査」

31 木材需要(供給)量(丸太換算)

(単位：千m³)

	総需要(供給)量				部門別用材需要量				形態別用材供給量		
	計	用材	燃料材(薪炭材)	しいたけ原木	製材用材	合板用材	パルプ・チップ用材	その他用材	国内生産	輸入丸太	輸入製品
S30 (1955)年	65,206	45,278	19,928	…	30,295	2,297	8,285	4,401	42,794	1,969	515
35 (60)	71,467	56,547	14,920	…	37,789	3,178	10,189	5,391	49,006	6,674	867
40 (65)	76,798	70,530	6,268	…	47,084	5,187	14,335	3,924	50,375	16,721	3,434
45 (70)	106,601	102,679	2,348	1,574	62,009	13,059	24,887	2,724	46,241	43,281	13,157
50 (75)	99,303	96,369	1,132	1,802	55,341	11,173	27,298	2,557	34,577	42,681	19,111
55 (80)	112,211	108,964	1,200	2,047	56,713	12,840	35,868	3,543	34,557	42,395	32,012
60 (85)	95,447	92,901	572	1,974	44,539	11,217	32,915	4,230	33,074	31,391	28,436
H2 (90)	113,242	111,162	517	1,563	53,887	14,546	41,344	1,385	29,369	33,861	47,932
7 (95)	113,698	111,922	721	1,055	50,384	14,314	44,922	2,302	22,916	25,865	63,141
12 (2000)	101,006	99,263	940	803	40,946	13,825	42,186	2,306	18,022	18,018	63,223
17 (05)	87,423	85,857	1,001	565	32,901	12,586	37,608	2,763	17,176	12,119	56,562
22 (10)	71,884	70,253	1,099	532	25,379	9,556	32,350	2,968	18,236	6,044	45,974
27 (15)	75,160	70,883	3,962	315	25,358	9,914	31,783	3,829	21,797	4,824	44,262
29 (17)	81,854	73,742	7,800	311	26,370	10,667	32,302	4,403	23,312	4,666	45,764
30 (18)	82,478	73,184	9,020	274	25,708	11,003	32,009	4,465	23,680	4,541	44,964
R1 (19)	81,905	71,269	10,386	251	25,270	10,474	31,061	4,464	23,805	4,118	43,346
2 (20)	74,439	61,392	12,805	242	24,597	8,919	26,064	1,812	21,980	3,306	36,106
3 (21)	82,130	67,142	14,742	246	26,179	10,294	28,743	1,926	24,127	3,879	39,136

- 注1：その他用材は、輸出用丸太、枕木、電柱、くい丸太、足場丸太等。
 2：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。
 3：計の不一致は四捨五入による。
 4：貿易統計により把握する品目のうち、昭和63(1988)年から鉋かけ材を「その他用材」から「製材用材」に移動。また、平成3(1991)年から構造用集成材、平成20(2008)年から木製パネル(HSコード4421に含まれるもの)を新たに「その他用材」に計上(令和2(2020)年からは「製材用材」に移動)。
 5：平成26(2014)年から木質バイオマス発電施設等においてエネルギー利用された燃料用チップを「燃料用チップ等用材」として新たに計上することとし、これを踏まえ、項目名を「薪炭材」から「燃料材」に変更。このため、「燃料材(薪炭材)」には、平成25(2013)年以前は「薪炭材」、平成26(2014)年からは「燃料材」の数量を記載。
 6：令和2(2020)年から、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材用材」に、再生木材の数量は「パルプ・チップ用材」に計上。(いずれも令和元(2019)年までは「その他用材」に計上)。

資料：林野庁「木材需給表」

32 木材自給率の動向

(単位：千m³)

	H12年(2000)	17(05)	22(10)	27(15)	29(17)	30(18)	R1(19)	2(20)	3(21)	対前年増減率(%)	
総需要(供給)量	101,006	87,423	71,884	75,160	81,854	82,478	81,905	74,439	82,130	10.3	
用材	99,263	85,857	70,253	70,883	73,742	73,184	71,269	61,392	67,142	9.4	
燃料材(薪炭材)	940	1,001	1,099	3,962	7,800	9,020	10,386	12,805	14,742	15.1	
しいたけ原木	803	565	532	315	311	274	251	242	246	1.7	
国内生産	19,058	17,899	18,923	24,918	29,660	30,201	30,988	31,149	33,721	8.3	
輸入	81,948	69,523	52,961	50,242	52,194	52,277	50,917	43,290	48,409	11.8	
自給率(%)	18.9	20.5	26.3	33.2	36.2	36.6	37.8	41.8	41.1	▲0.7	
計	総需要量	99,263	85,857	70,253	70,883	73,742	73,184	71,269	61,392	67,142	9.4
	国内生産	18,022	17,176	18,236	21,797	23,312	23,680	23,805	21,980	24,127	9.8
	輸入	81,241	68,681	52,018	49,086	50,430	49,505	47,464	39,412	43,015	9.1
	自給率(%)	18.2	20.0	26.0	30.8	31.6	32.4	33.4	35.8	35.9	0.1
用材部門別	製材用材	総需要量	40,946	32,901	25,379	25,358	26,370	25,270	24,597	26,179	6.4
		国内生産	12,798	11,571	10,582	12,004	12,632	12,563	12,875	11,615	12,861
	輸入	28,148	21,330	14,797	13,354	13,738	13,145	12,395	12,982	13,318	2.6
	自給率(%)	31.3	35.2	41.7	47.3	47.9	48.9	51.0	47.2	49.1	1.9
	合板用材	総需要量	13,825	12,586	9,556	9,914	10,667	10,474	8,919	10,294	15.4
		国内生産	138	863	2,490	3,530	4,122	4,492	4,745	4,195	4,661
	輸入	13,687	11,723	7,066	6,384	6,545	6,511	5,729	4,724	5,633	19.2
	自給率(%)	1.0	6.9	26.1	35.6	38.6	40.8	45.3	47.0	45.3	▲1.7
	パルプ・チップ用材	(6,537)	(7,974)	(6,192)	(6,667)	(7,107)	(6,792)	(6,258)	(5,634)	(7,210)	28.0
		総需要量	42,186	37,608	32,350	31,783	32,302	32,009	31,061	26,064	28,743
国内生産	4,749	4,426	4,785	5,202	5,193	5,089	4,651	4,420	4,744	7.3	
輸入	37,437	33,181	27,565	26,581	27,110	26,920	26,410	21,644	24,000	10.9	
自給率(%)	11.3	11.8	14.8	16.4	16.1	15.9	15.0	17.0	16.5	▲0.5	
その他用材	総需要量	2,306	2,763	2,968	3,829	4,403	4,465	4,464	1,812	1,926	6.3
	国内生産	337	316	379	1,061	1,365	1,536	1,534	1,750	1,862	6.4
輸入	1,969	2,447	2,589	2,767	3,038	2,930	2,931	62	65	4.8	
自給率(%)	14.6	11.4	12.8	27.7	31.0	34.4	34.4	96.6	96.6	0.0	

- 注1：自給率＝国内生産量÷総需要量×100
 2：その他用材は、輸出用丸太、枕木、電柱、くい丸太、足場丸太等。
 3：()内は、工場残材及び解体材・廃材から生産された木材チップ等で、外数。
 4：計の不一致は四捨五入による。
 5：平成26(2014)年から木質バイオマス発電施設等においてエネルギー利用された燃料用チップを「燃料用チップ等用材」として新たに計上することとし、これを踏まえ、項目名を「薪炭材」から「燃料材」に変更。このため、「燃料材(薪炭材)」には、平成25(2013)年以前は「薪炭材」、平成26(2014)年からは「燃料材」の数量を記載。
 6：令和2(2020)年から、「用材」の内訳について、貿易統計により把握する集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量は「製材用材」に、再生木材の数量は「パルプ・チップ用材」に計上。
 7：対前年増減率のうち、自給率における数値は、前年との差である。

資料：林野庁「木材需給表」

33 我が国への産地別木材(用材)供給量(丸太換算)

(単位：千m³、%)

			H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
輸 入 材	米 材	計	(28.9) 28,700	(18.8) 16,129	(19.2) 13,506	(17.5) 12,415	(16.8) 12,352	(16.3) 11,898	(15.3) 10,893	(14.8) 9,068	(14.6) 9,835
		米 国 カ ナ ダ	14,460	6,844	5,838	6,057	6,233	6,273	5,754	5,488	5,590
	南洋材	計	(13.7) 13,569	(12.2) 10,511	(8.9) 6,287	(8.3) 5,848	(7.8) 5,751	(7.4) 5,421	(6.9) 4,949	(6.9) 4,215	(6.7) 4,504
		マレーシア	6,690	5,888	3,773	2,917	2,778	2,514	2,213	1,771	1,820
		インドネシア その他	5,858 1,021	4,137 486	2,304 209	2,804 127	2,887 85	2,759 148	2,548 187	2,333 111	2,625 59
	北洋材	ロシア	(7.5) 7,429	(8.6) 7,411	(3.3) 2,343	(2.9) 2,081	(3.3) 2,398	(3.3) 2,411	(3.5) 2,459	(3.3) 2,050	(3.3) 2,202
	欧州材	ヨーロッパ州	(4.7) 4,675	(6.9) 5,937	(7.1) 4,967	(7.6) 5,374	(8.7) 6,450	(8.0) 5,880	(8.4) 5,974	(9.3) 5,695	(7.9) 5,311
	その他の輸入材	ニュージーランド	(4.4) 4,374	(3.4) 2,878	(3.9) 2,720	(2.3) 1,638	(2.1) 1,545	(2.0) 1,484	(2.0) 1,393	(1.8) 1,086	(1.9) 1,291
		チリ	(3.8) 3,795	(4.6) 3,952	(6.7) 4,726	(5.6) 3,987	(5.7) 4,236	(5.5) 4,055	(4.9) 3,479	(4.9) 2,994	(3.7) 2,457
		オーストラリア	(8.7) 8,604	(10.2) 8,729	(11.0) 7,722	(6.6) 4,662	(6.4) 4,684	(6.3) 4,604	(6.0) 4,271	(6.0) 2,628	(4.3) 3,432
		中国	(2.5) 2,445	(3.0) 2,544	(3.0) 2,084	(2.8) 1,967	(2.7) 1,982	(2.6) 1,901	(2.5) 1,777	(2.6) 1,591	(3.2) 2,144
		ベトナム				(7.6) 5,418	(6.7) 4,917	(8.1) 5,939	(9.0) 6,446	(9.5) 5,840	(11.0) 7,364
		その他	(7.7) 7,651	(12.3) 10,591	(10.9) 7,663	(8.0) 5,696	(8.3) 6,116	(8.1) 5,911	(8.2) 5,823	(6.9) 4,245	(6.7) 4,476
	計	(81.8) 81,241	(80.0) 68,681	(74.0) 52,018	(69.2) 49,086	(68.4) 50,430	(67.6) 49,505	(66.6) 47,464	(64.2) 39,412	(64.1) 43,015	
	国産材			(18.2) 18,022	(20.0) 17,176	(26.0) 18,236	(30.8) 21,797	(31.6) 23,312	(32.4) 23,680	(33.4) 23,805	(35.8) 21,980
合 計			99,263	85,857	70,253	70,883	73,742	73,184	71,269	61,392	67,142

- 注1：この表の数値は、国産丸太及び輸入丸太の供給量に、丸太材積に換算した輸入製材品、パルプ・チップ、合板等の値を加えて、各国別の供給量を算出したもの。
 2：南洋材のその他とは、フィリピン、シンガポール、ブルネイ、パプアニューギニア、ソロモン諸島からの輸入。
 3：欧州材のヨーロッパ州とは、ロシアを除くヨーロッパ各国からの輸入。
 4：「その他の輸入材」のその他とは、アフリカ諸国等からの輸入。
 5：ベトナムについては、平成26(2014)年以前は「その他の輸入材」のその他に含む。
 6：計の不一致は四捨五入による。
 7：()内は、合計に占める割合。

資料：林野庁「木材需給表」、財務省「貿易統計」に基づいて算出。

34 我が国への製材用木材供給量(丸太換算)

(単位：千m³)

産地・国			H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	
輸 入 製 材 品	米 材	計	8,233	5,187	4,266	3,635	3,417	3,207	2,726	2,192	2,172	
		米 国 カ ナ ダ	1,112	268	624	511	410	393	395	314	224	
	南洋材	計	1,289	579	215	187	162	147	143	385	412	
		マレーシア	651	311	170	137	110	105	96	90	84	
		インドネシア その他	622 16	259 9	34 11	36 14	38 14	37 5	44 3	279 16	311 17	
	北洋材	ロシア	878	1,695	1,174	1,218	1,335	1,338	1,439	1,425	1,494	
	欧州材	ヨーロッパ州	3,448	4,528	3,558	3,746	4,436	4,022	4,032	5,177	4,731	
	その他の輸入材	ニュージーランド	433	273	195	117	104	104	105	81	90	
		チリ	778	660	454	449	430	500	462	331	356	
		その他	854	384	273	119	94	99	89	529	650	
	輸 入 製 材 品 計			15,913	13,305	10,136	9,472	9,978	9,418	8,996	10,121	9,903
	輸 入 製 材 用 丸 太	米 材	7,311	4,927	3,402	3,151	3,156	3,136	2,896	2,495	2,876	
		南 洋 材	425	237	83	63	73	40	x	31	35	
		北 洋 材	3,259	1,938	355	119	79	92	69	26	74	
		ニュージーランド材	1,058	744	763	427	394	387	347	289	337	
その他の丸太		182	179	58	124	61	72	x	20	93		
輸 入 製 材 用 丸 太 計			12,235	8,025	4,661	3,882	3,760	3,727	3,399	2,861	3,415	
国産材製材用丸太			12,798	11,571	10,582	12,004	12,632	12,563	12,875	11,615	12,861	
合 計			40,946	32,901	25,379	25,358	26,370	25,708	25,270	24,597	26,179	

- 注1：輸入製材品の値は、貿易統計の結果を丸太材積に換算したもの。
 2：南洋材のその他とは、フィリピン、シンガポール、ブルネイ、パプアニューギニア、ソロモン諸島からの輸入。
 3：欧州材のヨーロッパ州とは、ロシアを除くヨーロッパ各国からの輸入。
 4：「その他の輸入材」のその他とは、中国、オーストラリア、アフリカ諸国等からの輸入。
 5：令和2(2020)年から、輸入製材品には集成材、構造用集成材、セルラーウッドパネル及び加工材の数量を含む。
 6：輸入製材用丸太は、「木材需給報告書」の値から半製品を差し引いたもの。
 7：国産材製材用丸太は、「木材需給報告書」の値である。なお、同報告書(資料)のデータは製材工場に入荷する時点をとらえたもの。
 8：調査対象数が2以下の場合には、調査結果の秘密保護の観点から、当該結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。なお、全体(計)からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。
 9：計の不一致は四捨五入による。

資料：財務省「貿易統計」、農林水産省「木材需給報告書」に基づいて試算。

35 木材の主な品目別輸入量

(単位：千㎡)

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
丸太	総数	15,949	10,654	4,757	3,450	3,266	3,278	3,019	2,301	2,639
	米材	4,786	3,453	2,980	2,622	2,586	2,574	2,372	1,852	2,257
	南洋材	3,032	1,409	554	233	141	157	135	82	21
	北洋材	5,605	4,689	447	147	137	141	129	62	35
	ニュージーランド材	1,843	922	737	422	378	382	355	284	306
	チリ材	110	106	…	…	…	…	…	…	…
	欧州材	70	36	30	18	17	17	20	14	13
	アフリカ材	231	12	3	5	4	4	4	2	2
	その他の国	43	9	5	1	1	1	1	1	1
その他	230	18	2	2	2	2	2	3	3	
製材品	総数	9,951	8,395	6,415	5,997	6,323	5,968	5,700	4,933	4,830
	米材	5,223	3,293	2,709	2,305	2,167	2,034	1,727	1,372	1,361
	南洋材	721	319	119	103	90	81	79	60	56
	北洋材	559	1,078	747	775	850	852	916	812	846
	ニュージーランド材	276	174	124	74	66	66	67	51	57
	チリ材	496	420	289	286	274	319	294	210	226
	欧州材	2,189	2,878	2,264	2,383	2,821	2,558	2,565	2,384	2,210
	アフリカ材	4	1	2	4	2	3	4	2	2
	その他の国	375	155	104	46	35	34	33	32	64
その他	109	77	56	19	18	21	15	11	9	
合板	総数	4,609	4,118	2,654	2,274	2,242	2,275	1,916	1,660	1,865
	米材	186	32	5	2	2	2	0	1	2
	南洋材	4,280	3,795	2,300	1,947	1,947	1,923	1,630	1,407	1,512
その他	142	291	348	325	292	351	285	252	351	

- 注1：合板は集成材等の積層木材を含まない。
 2：南洋材はフィリピン、インドネシア、マレーシア、バブアニューギニア、シンガポール、ソロモン諸島、ブルネイの7か国より輸入された材。
 3：欧州材は、ロシアを除くヨーロッパ各国より輸入された材。
 4：「…」は実績のないもの。
 5：計の不一致は四捨五入による。
 資料：財務省「貿易統計」

36 近年の丸太価格

(単位：円/㎡)

年・月	国産材				米材
	スギ中丸太	ヒノキ中丸太	カラマツ中丸太	エゾ・トドマツ中丸太	米マツ丸太
	径 14~22cm 長 3.65~4.0m	径 14~22cm 長 3.65~4.0m	径 14~28cm 長 3.65~4.0m	径 20~28cm 長 3.65~4.0m	径 30cm上 長 6.0m上
H22 (2010)年	11,800	21,600	10,600	…	25,900
27 (15)	12,700	17,600	11,700	…	32,100
30 (18)	13,600	18,400	11,800	…	40,200
R1 (19)	13,500	18,100	12,400	…	25,600
2 (20)	12,700	17,200	12,500	13,100	21,000
3 (21)	16,100	25,900	13,200	13,100	26,600
4 (22)	17,600	25,100	16,100	…	…
R4年 1月	16,900	29,100	14,400	…	…
2月	17,600	27,900	14,500	…	…
3月	17,800	27,600	14,800	…	…
4月	17,500	27,200	15,000	…	…
5月	17,900	26,500	16,000	…	…
6月	17,800	25,900	17,300	…	…
7月	17,500	25,300	17,000	…	…
8月	17,400	24,000	17,000	…	…
9月	17,400	21,900	16,900	…	…
10月	18,000	21,600	16,900	…	…
11月	17,800	22,100	16,700	…	…
12月	17,500	22,000	16,700	…	…

- 注1：価格は、各工場における工場着購入価格。
 2：平成24(2012)年までは平成17(2005)年の調査対象都道府県別の年間の素材の消費量による加重平均値、平成25(2013)年から平成29(2017)年までは平成22(2010)年の調査対象都道府県別の年間の素材の消費量による加重平均値、平成30(2018)年からは平成28(2016)年の調査対象都道府県別の年間の素材の消費量による加重平均値。
 3：平成25(2013)年から調査対象等の見直しを行ったことから、スギ中丸太、米マツ丸太のデータは、平成24(2012)年以前のデータとは連続しない。
 4：平成30(2018)年から調査対象等の見直しを行ったことから、平成29(2017)年以前のデータと連続しない。
 5：エゾ・トドマツ中丸太の調査は、令和2(2020)年1月から令和3(2021)年12月まで実施。
 6：米マツ丸太の調査は、令和3(2021)年12月で終了。
 7：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。
 資料：農林水産省「木材需給報告書」

37 近年の製材品価格

(単位：円/㎡、合板は円/枚)

年・月	国産材				米材			針葉樹合板
	スギ正角	スギ正角 (乾燥材)	ヒノキ正角	ヒノキ正角 (乾燥材)	米ツガ正角 (防腐処理材)	米マツ平角		
	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m 2級	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m 2級	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m 2級	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m 2級	厚 10.5(※12.0)cm 幅 10.5(※12.0)cm 長 4.0m 2級	厚 10.5~12cm 幅 24.0cm 長 3.65~4.0m 2級	厚 1.2cm 幅 91.0cm 長 1.82m 1類	
H22(2010)年	41,600	60,100	64,900	81,000	※ 66,100	54,300	910	
27 (15)	58,100	65,100	78,600	84,600	※ 75,300	70,400	1,090	
30 (18)	61,200	66,500	76,600	85,600	※ 82,600	66,200	1,290	
R1 (19)	61,900	66,700	76,900	85,900	※ 83,100	66,000	1,290	
2 (20)	62,400	66,700	77,600	85,500	79,600	63,400	1,250	
3 (21)	66,800	105,700	88,700	132,500	109,600	95,600	1,360	
4 (22)	64,600	124,800	90,700	149,900	141,400	…	2,220	
R4年 1月	67,600	131,000	94,800	168,000	139,200	…	1,890	
2月	65,800	130,900	94,100	164,600	139,300	…	1,980	
3月	65,800	130,800	93,400	161,100	139,300	…	2,070	
4月	65,900	130,800	93,800	159,600	141,400	…	2,170	
5月	65,900	131,800	93,400	159,400	142,100	…	2,210	
6月	65,900	131,400	92,000	157,700	143,100	…	2,300	
7月	65,900	131,200	91,200	153,000	143,500	…	2,360	
8月	64,600	126,400	89,300	147,000	143,100	…	2,360	
9月	63,500	119,800	88,400	141,600	142,400	…	2,350	
10月	61,700	114,700	86,700	133,800	141,800	…	2,340	
11月	61,700	110,200	85,900	126,800	141,200	…	2,340	
12月	60,500	108,300	84,800	125,800	140,700	…	2,320	

- 注1：価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者によっては店頭渡し販売価格。
 2：スギ正角、スギ正角(乾燥材)、ヒノキ正角、ヒノキ正角(乾燥材)、米ツガ正角(防腐処理材)、米マツ平角、針葉樹合板のいずれも平成24(2012)年までは平成17(2005)年における年間の推定販売量による加重平均値、平成25(2013)年から平成29(2017)年までは平成23(2011)年における年間の推定販売量による加重平均値、平成30(2018)年からは平成28(2016)年における年間の推定販売量による加重平均値。
 3：平成25(2013)年から調査対象等の見直しを行ったことから、スギ正角(乾燥材)、ヒノキ正角、針葉樹合板のデータは、平成24(2012)年以前のデータと連続しない。
 4：平成30(2018)年から調査対象等の見直しを行ったことから、平成29(2017)年以前のデータと連続しない。
 5：米ツガ正角(防腐処理材)の価格は、平成22(2010)年から令和元(2019)年までは厚12.0cm、幅12.0cm、令和2(2020)年は厚10.5cm、幅10.5cmの規格のものであるため、連続しない。
 6：米マツ平角の調査は、令和3(2021)年12月で終了。
 7：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。
 資料：農林水産省「木材需給報告書」

38 山元立木価格、丸太価格、製材品価格、山林素地価格

(単位：円/㎡、スギ集成管柱・ホワイトウッド集成管柱は円/本)

	山元立木価格			丸太価格			製材品価格						山林素地 価格 (用材林地) (10a当たり)
	スギ	ヒノキ	マツ	スギ 中丸太	ヒノキ 中丸太	カラマツ 中丸太	スギ正角	スギ正角 (乾燥材)	ヒノキ 正角	ヒノキ 正角 (乾燥材)	スギ 集成管柱	ホワイト ウッド 集成管柱	
				径14~22cm 長3.65~4.0m	径14~22cm 長3.65~4.0m	径14~28cm 長3.65~4.0m	厚10.5cm 幅10.5cm 長3.0m	厚10.5cm 幅10.5cm 長3.0m	厚10.5cm 幅10.5cm 長3.0m	厚10.5cm 幅10.5cm 長3.0m	厚10.5cm 幅10.5cm 長2.98~3.0m	厚10.5cm 幅10.5cm 長2.98~3.0(※3.0)m	
S30(1955)年	4,478	5,046	2,976	8,400	9,300	…	14,100	…	20,800	…	…	…	8,927
35 (60)	7,148	7,996	4,600	11,300	12,000	…	17,800	…	26,400	…	…	…	16,005
40 (65)	9,380	10,645	5,743	14,300	18,000	…	22,900	…	35,600	…	…	…	20,586
45 (70)	13,168	21,352	7,677	18,800	37,600	10,600	35,500	…	80,100	…	…	…	32,705
50 (75)	19,726	35,894	10,899	31,700	66,200	14,500	61,200	…	122,900	…	…	…	64,797
55 (80)	22,707	42,947	11,162	39,600	76,400	19,100	72,700	…	146,700	…	…	…	85,990
60 (85)	15,156	30,991	7,920	25,500	54,000	14,500	52,800	…	91,700	…	…	…	86,820
H2 (90)	14,595	33,607	7,528	26,600	67,800	14,300	61,700	…	120,200	…	…	…	83,038
7 (95)	11,730	27,607	5,966	21,700	53,500	12,900	56,800	…	100,600	…	…	…	75,633
12(2000)	7,794	19,297	4,168	17,200	40,300	11,000	47,400	60,400	75,700	93,700	…	…	68,659
17 (05)	3,628	11,988	2,037	12,400	25,500	9,400	41,800	55,000	67,200	80,300	…	※ 2,000	59,991
22 (10)	2,654	8,128	1,496	11,800	21,600	10,600	41,600	60,100	64,900	81,000	…	※ 2,200	50,899
27 (15)	2,833	6,284	1,531	12,700	17,600	11,700	58,100	65,100	78,600	84,600	…	※ 2,600	44,277
30 (18)	2,995	6,589	1,733	13,600	18,400	11,800	61,200	66,500	76,600	85,600	…	※ 2,500	42,262
R1 (19)	3,061	6,747	1,799	13,500	18,100	12,400	61,900	66,700	76,900	85,900	…	※ 2,500	41,930
2 (20)	2,900	6,358	1,814	12,700	17,200	12,500	62,400	66,700	77,600	85,500	2,000	2,000	41,372
3 (21)	3,200	7,137	1,989	16,100	25,900	13,200	66,800	105,700	88,700	132,500	2,700	3,400	41,080
4 (22)	4,994	10,840	2,729	17,600	25,100	16,100	64,600	124,800	90,700	149,900	3,700	4,700	41,082

- 注1：山元立木価格は、利用材積1㎡当たり平均価格(各年3月末現在)。
 2：丸太価格は、各工場における工場着購入価格。
 3：製材品価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売卸売業者によっては店頭渡し販売価格。集成管柱の製材品価格は、令和2(2020)年から工場出荷価格とし、集成材工場から販売先への出荷時の販売価格。
 4：ホワイトウッド集成管柱の価格は、令和元(2019)年まで長さ3.0m、令和2(2020)年から長さ2.98~3.0mの規格のものであるため、連続しない。
 5：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。
 6：令和2(2020)年1月調査から、スギ集成管柱の価格の把握を開始。
 資料：一般財団法人日本不動産研究所「山林素地及び山元立木価格調」、農林水産省「木材需給累年報告書」、「木材需給報告書」

参考資料

39 特用林産物の生産量及び生産額

		単位	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	対前年 増減率(%)
食用	乾しいたけ	ト ン	5,236	4,091	3,516	2,631	2,544	2,635	2,414	2,302	2,216	▲ 3.7
		百万円	13,106	13,484	15,064	12,730	12,116	10,931	8,622	8,518	8,799	3.3
	生しいたけ	ト ン	67,224	65,186	77,079	67,869	68,961	69,754	71,071	70,280	71,058	1.1
		百万円	69,375	68,837	72,146	69,973	72,271	67,522	67,446	67,117	64,450	▲ 4.0
	な め こ	ト ン	24,942	24,801	27,261	22,897	22,946	22,809	23,285	22,835	24,063	5.4
		百万円	11,848	9,375	10,141	9,731	10,441	10,310	10,129	9,636	9,673	0.4
	えのきたけ	ト ン	109,510	114,542	140,951	131,683	135,615	140,038	128,974	127,914	129,587	1.3
		百万円	38,438	30,583	32,842	34,238	27,666	30,668	26,698	32,106	29,028	▲ 9.6
	ひらたけ	ト ン	8,546	4,074	2,535	3,263	3,828	4,001	3,862	3,824	4,463	16.7
		百万円	3,718	1,552	1,080	1,615	2,626	2,457	2,564	2,692	3,021	12.2
ぶなしめじ	ト ン	82,414	99,787	110,486	116,152	117,712	117,916	118,597	122,802	119,545	▲ 2.7	
	百万円	44,586	42,310	54,138	51,455	49,321	51,765	51,353	55,629	47,818	▲ 14.0	
まいたけ	ト ン	38,998	45,111	43,446	48,852	47,728	49,670	51,108	54,993	54,521	▲ 0.9	
	百万円	29,833	27,969	32,628	31,656	36,369	45,299	48,195	47,239	39,637	▲ 16.1	
く り	ト ン	17,488	12,370	23,500	16,300	18,700	16,500	15,700	16,900	15,700	▲ 7.1	
	百万円	6,873	5,208	8,860	8,525	13,988	9,471	11,492	11,137	10,849	▲ 2.6	
そ の 他	百万円	58,613	59,313	49,613	43,208	43,740	46,131	42,507	40,360	37,241	▲ 7.7	
計	百万円	276,390	258,631	276,512	263,131	268,538	274,554	269,006	274,434	250,516	▲ 8.7	
非食用	生うるし	kg	1,808	1,340	1,580	1,182	1,434	1,845	1,997	2,051	2,036	▲ 0.7
		百万円	68	48	73	60	69	102	114	117	116	▲ 0.9
	竹 材	千 束	2,008	1,290	963	1,235	1,197	1,143	1,071	1,030	916	▲ 11.1
		百万円	1,994	1,181	790	780	2,637	1,895	1,836	1,762	1,591	▲ 9.7
	桐 材	m ³	3,213	1,757	817	599	465	404	264	200	187	▲ 6.5
		百万円	261	141	66	48	37	32	21	16	15	▲ 6.3
木 炭 (竹炭を含む)	ト ン	56,456	35,029	25,888	18,222	16,468	15,232	14,840	13,397	12,009	▲ 10.4	
	百万円	6,556	5,356	3,416	2,493	2,238	2,103	2,306	2,139	1,943	▲ 9.2	
そ の 他	百万円	11,781	11,523	3,928	4,871	5,439	5,386	5,122	5,224	6,583	26.0	
計	百万円	20,660	18,249	8,273	8,252	10,420	9,518	9,399	9,258	10,248	10.7	
合 計	百万円	297,050	276,880	284,785	271,383	278,958	284,072	278,405	283,692	260,764	▲ 8.1	

資料：林野庁「特用林産基礎資料」、農林水産省「作物統計」

40 木質バイオマスの利用量(燃料用)

都道府県	R3(2021)年				
	(絶乾トン)	(トン)			
	木材チップ	木質ペレット	薪	木粉(おが粉)	左記以外の木質バイオマス
全 国	10,693,197	1,809,690	47,220	589,376	577,032
北 海 道	684,427	13,734	1,709	808	35,008
青 森	391,863	2,387	570	66,624	880
岩 手	302,822	2,461	164	5,220	35,911
宮 城	267,803	136,658	2,435	2,200	2,420
秋 田	387,193	7,573	2,685	748	22,823
山 形	244,996	102,539	52	3,144	5,513
福 島	404,813	325,391	644	17,088	33,408
茨 城	749,173	-	36	74,139	561
栃 木	343,617	383	1,341	14,939	1,010
群 馬	133,672	1,238	1,246	8,128	7,666
埼 玉	16,000	1,031	246	23	4,150
千 葉	248,762	-	-	-	4,210
東 京	x	-	x	x	-
神 奈 川	185,845	-	100	10	-
新 潟	374,873	1,823	719	5,890	-
富 山	156,101	547	-	23,000	18,400
石 川	38,164	1,100	680	5,330	340
福 井	215,380	134	-	957	-
山 梨	118,904	606	850	20	-
長 野	100,058	1,099	697	2,660	5,493
岐 阜	325,864	3,170	4,750	3,178	11,554
静 岡	553,104	3,095	1,670	8,989	2,749
愛 知	472,749	182,532	91	35,192	1,445
三 重	236,156	134,653	120	5,570	109,964
滋 賀	31,475	-	x	x	-
京 都	30,705	7,179	-	4,440	1,761
大 阪	116,916	5	-	-	-
兵 庫	402,114	100	-	-	-
奈 良	50,450	194	397	3,321	600
和 歌 山	47,114	2	258	1,036	8,407
鳥 取	191,851	271	248	3,200	4,526
島 根	128,875	414	280	2,190	8,030
岡 山	223,208	12,922	1,005	4,441	1,242
広 島	167,506	203,598	347	113,129	506
山 口	285,024	353,731	150	4,945	10,090
徳 島	194,631	9	476	2,513	6,865
香 川	9,700	30	345	9,230	-
愛 媛	143,327	5,751	900	108,614	9,210
高 知	189,215	5,594	260	4,680	693
福 岡	124,853	234,599	-	-	17,835
佐 賀	x	-	-	x	-
長 崎	4,340	-	-	-	3,204
熊 本	266,479	2,495	1,025	5,121	90,150
大 分	297,848	-	-	-	86,239
宮 崎	526,914	10,135	17,644	18,666	22,408
鹿 児 島	250,674	30,054	2,952	1,506	1,761
沖 縄	-	20,453	-	-	-

注1：木質バイオマスエネルギーを利用した発電機及びボイラーを有する事業所における利用量。

2：「-」は事実のないもの。

3：調査対象者数が2事業体以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示とする秘匿措置を施している。なお、全体からの差引きにより、秘匿措置を講じた結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

資料：農林水産省「令和3年木質バイオマスエネルギー利用動向調査」

41 木材チップの由来別利用量(燃料用)

(単位：絶乾トン)

都道府県	R3(2021)年						
	計	間伐材・ 林地残材等	製材等残材	建設資材 廃棄物 (解体材、廃材)	輸入チップ	輸入丸太を 用いて国内 で製造	左記以外の 木材 (剪定枝等)
全 国	10,693,197	4,113,674	1,776,774	4,010,427	404,620	897	386,805
北海道	684,427	491,495	98,899	86,379	-	-	7,654
青 森	391,863	291,106	48,102	5,326	47,256	-	73
岩 手	302,822	194,312	93,481	13,997	-	-	1,032
宮 城	267,803	24,257	115,065	123,504	-	-	4,977
秋 田	387,193	159,541	114,203	112,864	-	-	585
山 形	244,996	208,646	34,041	2,309	-	-	-
福 島	404,813	118,871	16,165	269,735	-	-	42
茨 城	749,173	85,590	127,822	518,388	-	-	17,373
栃 木	343,617	94,107	54,856	188,889	-	-	5,765
群 馬	133,672	60,797	54,709	5,520	-	-	12,646
埼 玉	16,000	-	-	16,000	-	-	-
千 葉	248,762	16,383	16,108	197,271	-	-	19,000
東 京	x	x	-	-	-	-	-
神 奈 川	185,845	-	58	181,785	-	-	4,002
新 潟	374,873	107,030	13,139	253,776	-	-	928
富 山	156,101	99,136	7,887	45,596	-	-	3,482
石 川	38,164	4,330	21,766	624	-	-	11,444
福 井	215,380	52,254	13,830	35,976	109,329	-	3,991
山 梨	118,904	34,712	13,368	-	-	-	70,824
長 野	100,058	77,725	21,223	1,110	-	-	-
岐 阜	325,864	94,239	24,590	172,989	8,345	-	25,701
静 岡	553,104	20,471	16,622	496,580	-	-	19,431
愛 知	472,749	49,208	15,965	264,899	140,723	-	1,954
三 重	236,156	95,044	30,985	110,127	-	-	-
滋 賀	31,475	1,929	-	18,005	-	-	11,541
京 都	30,705	6,917	23,031	757	-	-	-
大 阪	116,916	23,000	500	62,657	-	-	30,759
兵 庫	402,114	119,732	8,962	140,254	98,967	-	34,199
奈 良	50,450	25,460	18,791	5,175	-	-	1,024
和 歌 山	47,114	43,966	2,818	150	-	70	110
鳥 取	191,851	98,142	73,382	19,165	-	-	1,162
島 根	128,875	92,292	24,163	12,320	-	-	100
岡 山	223,208	74,266	58,538	50,250	-	-	40,154
広 島	167,506	57,526	86,284	23,696	-	-	-
山 口	285,024	52,942	7,142	177,818	-	-	47,122
徳 島	194,631	73,949	42,651	78,031	-	-	-
香 川	9,700	-	x	x	-	-	-
愛 媛	143,327	40,967	65,199	37,161	-	-	-
高 知	189,215	116,727	21,670	50,318	-	-	500
福 岡	124,853	70,960	10,334	43,559	-	-	-
佐 賀	x	x	x	x	-	-	-
長 崎	4,340	1,108	3,232	-	-	-	-
熊 本	266,479	72,148	159,320	33,887	-	-	1,124
大 分	297,848	226,231	30,291	33,220	-	-	8,106
宮 崎	526,914	288,393	137,489	100,205	-	827	-
鹿 児 島	250,674	225,695	24,979	-	-	-	-
沖 縄	-	-	-	-	-	-	-

注1：木質バイオマスエネルギーを利用した発電機及びボイラーを有する事業所における利用量。

2：「-」は事実のないもの。

3：調査対象者数が2事業体以下の都道府県については、調査結果の秘密保護の観点から、「x」表示とする秘匿措置を施している。なお、全体からの差引きにより、秘匿措置を講じた結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

資料：農林水産省「令和3年木質バイオマスエネルギー利用動向調査」

木材産業等

42 製材、合板、集成材、CLT及び木材チップの工場数及び生産量等

		単位	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
製材	工場数	工場	11,692	9,011	6,569	5,206	4,814	4,582	4,382	4,115	3,948
	素材入荷量	千m ³	26,526	20,540	15,762	16,182	16,802	16,672	16,637	14,851	16,650
	製材品出荷量	千m ³	17,231	12,825	9,415	9,231	9,457	9,202	9,032	8,203	9,091
合板	工場数	工場	354	271	192	185	181	180	176	173	158
	素材入荷量	千m ³	5,401	4,636	3,811	4,218	5,004	5,287	5,448	4,626	5,093
	普通合板生産量	千m ³	3,218	3,212	2,645	2,756	3,287	3,298	3,337	2,999	3,172
	特殊合板生産量	千m ³	1,534	1,037	647	524	623	580	562	551	620
集成材	工場数	工場	281	259	182	157	165	165	162	148	132
	生産量	千m ³	892	1,512	1,455	1,485	1,971	1,923	1,920	1,740	1,982
CLT	工場数	工場	…	…	…	…	7	9	9	11	11
	生産量	千m ³	…	…	…	…	14	14	13	13	15
木材チップ	工場数	工場	2,657	2,040	1,577	1,424	1,364	1,303	1,250	1,196	1,082
	生産量	千トン (千m ³)	…	6,005	5,407	5,745	5,954	5,706	5,266	4,753	6,070

注1：製材工場数、合板工場数、CLT工場数、木材チップ工場数は、12月31日現在の工場数(3か月未満休業中のものを含む)。

2：製材工場数、製材用素材入荷量、製材品出荷量は、製材用動力の出力数が7.5kW以上の製材工場の数値。

3：合板等用素材の入荷量は、平成29年調査から、素材需要量(製材工場、合板工場及び木材チップ工場への素材の入荷量)のうち「合板用」を新たにLVL用を含めた「合板等用」に変更。このため、平成28(2016)年以前の数値とは比較できない。

4：集成材工場数は、平成28(2016)年までは3月時点の数値。平成29(2017)年からは、12月31日現在の工場数(3か月未満休業中のものを含む)。

5：集成材生産量は、平成29(2017)年値から、出典資料を変更した。このため、平成28(2016)年以前の数値とは比較できない。

6：木材チップ生産量は、燃料用チップを除く。

7：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

資料：製材、合板、CLT、木材チップは、農林水産省「木材需給報告書」。集成材は、日本集成材工業協同組合調べ(平成12(2000)～平成28(2016)年)、農林水産省「木材需給報告書」(平成29(2017)～令和3(2021)年)。

43 ラミナ消費量

(単位：千m³)

	計			集成材用			CLT用		
	合計	国産材	輸入材	小計	国産材	輸入材	小計	国産材	輸入材
H29(2017)年	2,775	928	1,847	2,755	908	1,847	20	20	-
30(18)	2,711	1,071	1,640	2,691	1,051	1,640	20	20	-
R1(19)	2,706	x	x	2,686	x	x	20	x	x
2(20)	2,421	784	1,637	2,400	763	1,637	21	21	-
3(21)	2,647	1,037	1,610	2,625	1,015	1,610	22	22	-

注1：調査対象数が2以下の場合には、調査結果の秘密保護の観点から、当該結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。なお、全体(計)からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

2：「-」は事実のないもの。

資料：農林水産省「木材需給報告書」

44 プレカット工場数とシェア

	H13年 (2001)	18 (06)	23 (11)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
プレカット工場数	757	664	659	…	730	…	756	…	…	…
木造軸組構法住宅のうち プレカットのシェア(%)	55	81	88.0	91.4	92.0	91.7	92.8	93.1	93.2	94.1

注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

資料：プレカット工場数は農林水産省「木材流通構造調査報告書」、プレカットのシェアは一般社団法人全国木造住宅機械プレカット協会調べ。

45 木材流通事業者数及び取扱量

(単位：千㎡)

		H13年 (2001)	18 (06)	23 (11)	28 (16)	30 (18)	
事業所数	計	11,145	9,946	8,869	7,900	...	
	木材市売市場等	567	516	465	413	...	
	うち、木材市売市場	523	378	...	
	うち、木材センター	44	35	...	
	木材販売業者	10,578	9,430	8,404	7,487	...	
木材流通業者計	素材入荷量	計	25,777	25,681	27,554	25,703	28,472
		国産材	13,622	14,433	16,283	20,208	21,841
		輸入材	12,155	11,248	11,272	5,495	6,630
	製材品出荷量	計	16,654	22,358	25,310	19,315	19,589
		国産材	9,649	9,650	10,463	9,636	11,075
		輸入材(国内生産)	7,005	21,707	14,667	9,679	8,514
木材市売市場・木材センター	素材入荷量	計	8,907	9,039	9,557	11,183	11,992
		国産材	8,432	8,390	9,110	10,998	11,936
		輸入材	476	650	448	185	55
	製材品出荷量	計	4,396	4,288	4,049	2,687	2,392
		国産材	3,309	2,829	2,664	1,939	1,934
		輸入材(国内生産)	1,087	1,460	1,385	748	458
木材販売業者	素材入荷量	計	16,869	16,641	17,997	14,520	16,480
		国産材	5,190	6,043	7,173	9,210	9,905
		輸入材	11,679	10,598	10,824	5,310	6,575
	製材品出荷量	計	12,258	18,069	21,081	16,628	17,197
		国産材	6,340	6,822	7,799	6,697	9,141
		輸入材(国内生産)	5,918	11,248	13,282	8,931	8,056

注1：木材市売市場とは、市売売買と称される売買方式によって木材の売買を行わせる事業所をいう。
 2：木材センターとは、2つ以上の売手を同一の場所に集め、買手を対象として相対取引によって木材の売買を行わせる事業所をいう。
 3：木材販売業者とは、木材を購入して販売する事業所をいう。
 4：製材品出荷量のうち、平成13(2001)年については「外材」から「外材のうち、輸入製材品」を除いた値。
 5：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。
 資料：農林水産省「木材流通構造調査」

46 新設住宅着工戸数及び床面積

		H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	対前年 増減率(%)	
新設住宅着工戸数(戸)	総数	1,229,843	1,236,175	813,126	909,299	942,370	905,123	815,340	856,484	859,529	0.4	
	資金別	民間資金	752,205	1,044,946	690,736	806,400	842,197	809,933	734,987	779,374	783,892	0.6
		公的資金	477,638	191,229	122,390	102,899	100,173	95,190	80,353	77,110	75,637	▲ 1.9
	利用関係別	持家	451,522	353,267	305,221	283,366	283,235	288,738	261,088	285,575	253,287	▲ 11.3
		分譲住宅	345,291	369,067	201,888	241,201	255,263	267,696	240,268	243,944	255,487	4.7
		貸家	421,332	504,294	298,014	378,718	396,404	342,289	306,753	321,376	345,080	7.4
	給与住宅	11,698	9,547	8,003	6,014	7,468	6,400	7,231	5,589	5,675	1.5	
	構造別	木造率(%)	(45.2)	(43.9)	(56.6)	(55.5)	(57.2)	(57.8)	(57.6)	(58.7)	(55.6)	▲ 3.1
		木造	555,814	542,848	460,134	504,318	539,394	523,319	469,295	502,330	477,883	▲ 4.9
		非木造	674,029	693,327	352,992	404,981	402,976	381,804	346,045	354,154	381,646	7.8
総数	119,879	106,593	72,910	75,059	75,309	74,876	66,454	70,666	69,010	▲ 2.3		
新設住宅着工床面積(千㎡)	資金別	民間資金	65,116	88,446	61,641	65,654	66,523	66,346	59,315	63,679	62,440	▲ 1.9
		公的資金	54,763	18,147	11,268	9,405	8,786	8,530	7,139	6,988	6,570	▲ 6.0
	利用関係別	持家	63,009	47,320	38,533	34,825	33,967	34,388	30,803	33,558	29,450	▲ 12.2
		分譲住宅	33,520	34,995	19,023	21,502	22,619	23,840	21,116	21,906	22,815	4.2
		貸家	22,526	23,616	14,849	18,334	18,245	16,228	14,101	14,839	16,338	10.1
	給与住宅	823	662	505	397	477	420	434	364	407	11.8	
	構造別	木造率(%)	(53.8)	(53.0)	(64.8)	(64.3)	(66.6)	(67.2)	(67.7)	(68.7)	(65.5)	▲ 3.2
		木造	64,531	56,494	47,278	48,279	50,144	50,298	44,991	48,564	45,184	▲ 7.0
		非木造	55,347	50,100	25,632	26,780	25,165	24,578	21,463	22,102	23,826	7.8
	総数	97.5	86.2	89.7	82.5	79.9	82.7	81.5	82.5	80.3	▲ 2.7	
1戸当たり床面積(㎡)	資金別	民間資金	86.6	84.6	89.2	81.4	79.0	81.9	80.7	81.7	79.7	▲ 2.5
		公的資金	114.7	94.9	92.1	91.4	87.7	89.6	88.8	90.6	86.9	▲ 4.1
	利用関係別	持家	139.5	133.9	126.2	122.9	119.9	119.1	118.0	117.5	116.3	▲ 1.1
		分譲住宅	97.1	94.8	94.2	89.1	88.6	89.1	87.9	89.8	89.3	▲ 0.6
		貸家	53.5	46.8	49.8	48.4	46.0	47.4	46.0	46.2	47.3	2.5
	給与住宅	70.4	69.3	63.1	66.0	63.9	65.6	60.0	65.1	71.7	10.1	
構造別	木造	116.1	104.1	102.7	95.7	93.0	96.1	95.9	96.7	94.5	▲ 2.2	
非木造	82.1	72.3	72.6	66.1	62.4	64.4	62.0	62.4	62.4	0.0		

注1：資金別で公的資金と民間資金を併用した住宅は、公的資金に含めて計上。
 2：対前年増減率のうち、木造率における数値は、前年との差。
 3：計の不一致は四捨五入による。
 資料：国土交通省「住宅着工統計」

47 工法別新設木造住宅着工戸数

(単位：戸)

	H12年 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	4 (22)	対前年 増減率(%)
木造軸組工法(在来工法)住宅	(80.3) 446,359	(78.5) 426,299	(76.0) 349,865	(74.4) 375,357	(76.0) 409,873	(76.7) 401,583	(77.9) 365,464	(78.8) 395,803	(78.8) 376,506	▲ 4.9
桝組壁工法 (ツーバイフォー工法)住宅	(14.2) 79,114	(17.7) 95,824	(20.9) 96,104	(22.7) 114,617	(21.7) 116,988	(20.9) 109,625	(19.8) 93,009	(19.1) 96,018	(19.1) 91,233	▲ 5.0
木質プレハブ工法住宅	(5.5) 30,341	(3.8) 20,725	(3.1) 14,165	(2.8) 14,344	(2.3) 12,533	(2.3) 12,111	(2.3) 10,822	(2.1) 10,509	(2.1) 10,144	▲ 3.5
合 計	555,814	542,848	460,134	504,318	539,394	523,319	469,295	502,330	477,883	▲ 4.9

注1：()内は、新設木造住宅着工戸数に占める割合。

2：木造軸組工法(在来工法)住宅の戸数は、国土交通省「住宅着工統計」の新設木造住宅戸数の合計から、桝組壁工法(ツーバイフォー工法)及び木質プレハブ工法による新設住宅の戸数の合計を差し引いて算出。

3：計の不一致は四捨五入による。

資料：国土交通省「住宅着工統計」

海外の森林

48 世界各国の森林面積

国名	土地面積 (千ha)	森林面積 (千ha)	人工林面積 (千ha)	森林率 (%)	国名	土地面積 (千ha)	森林面積 (千ha)	人工林面積 (千ha)	森林率 (%)
オーストリア	8,252	3,899	1,672	47.3	アングラ	124,670	66,607	807	53.4
ベルギー	3,028	689	438	22.8	カメルーン	47,271	20,340	61	43.0
チェコ	7,721	2,677	2,539	34.7	コンゴ民主共和国	226,705	126,155	58	55.6
デンマーク	4,199	628	412	15.0	エチオピア	111,972	17,069	1,203	15.2
エストニア	4,347	2,438	216	56.1	マダガスカル	58,180	12,430	312	21.4
フィンランド	30,391	22,409	7,368	73.7	マリ	122,019	13,296	568	10.9
フランス	54,756	17,253	2,434	31.5	モザンビーク	78,638	36,744	74	46.7
ドイツ	34,886	11,419	5,710	32.7	ナイジェリア	91,077	21,627	216	23.7
ギリシャ	12,890	3,902	139	30.3	南アフリカ	121,309	17,050	3,144	14.1
ハンガリー	9,053	2,053	789	22.7	スーダン	186,665	18,360	130	9.8
アイスランド	10,025	51	40	0.5	タンザニア	88,580	45,745	553	51.6
アイルランド	6,889	782	674	11.4	ザンビア	74,339	44,814	52	60.3
イタリア	29,414	9,566	645	32.5	ジンバブエ	38,685	17,445	108	45.1
ラトビア	6,218	3,411	465	54.9	アフリカ計	2,989,130	636,639	11,390	21.3
リトアニア	6,265	2,201	611	35.1	中国	942,470	219,978	84,696	23.3
ルクセンブルグ	243	89	30	36.5	インド	297,319	72,160	13,269	24.3
オランダ	3,369	370	332	11.0	インドネシア	187,752	92,133	4,526	49.1
ノルウェー	30,413	12,180	108	40.0	イラン	162,876	10,752	1,001	6.6
ポーランド	30,619	9,483	…	31.0	イスラエル	2,164	140	85	6.5
ポルトガル	9,161	3,312	2,256	36.2	日本	36,456	24,935	10,184	68.4
ロシア	1,637,687	815,312	18,880	49.8	マレーシア	32,855	19,114	1,697	58.2
スロバキア	4,808	1,926	749	40.1	ミャンマー	65,308	28,544	427	43.7
スロベニア	2,014	1,238	46	61.5	韓国	9,745	6,287	2,263	64.5
スペイン	49,966	18,572	2,590	37.2	タイ	51,089	19,873	3,537	38.9
スウェーデン	40,731	27,980	13,912	68.7	トルコ	76,963	22,220	717	28.9
スイス	3,952	1,269	149	32.1	ベトナム	31,007	14,643	4,349	47.2
英国	24,193	3,190	2,846	13.2	アジア計	3,108,538	622,687	135,230	20.0
ヨーロッパ計	2,213,357	1,017,461	75,193	46.0	アルゼンチン	273,669	28,573	1,436	10.4
カナダ	909,351	346,928	18,163	38.2	ボリビア	108,330	50,834	63	46.9
コスタリカ	5,106	3,035	87	59.4	ブラジル	835,814	496,620	11,224	59.4
メキシコ	194,395	65,692	100	33.8	チリ	74,353	18,211	3,185	24.5
米 国	914,742	309,795	27,521	33.9	コロンビア	110,950	59,142	427	53.3
北中央アメリカ計	2,132,756	752,710	47,027	35.3	エクアドル	24,836	12,498	111	50.3
オーストラリア	768,230	134,005	2,390	17.4	ペルー	128,000	72,330	1,088	56.5
ニュージーランド	26,331	9,893	2,084	37.6	ベネズエラ	88,205	46,231	1,358	52.4
オセアニア計	848,655	185,248	4,812	21.8	南アメリカ計	1,746,111	844,186	20,245	48.3
					世界計	13,038,547	4,058,931	293,895	31.1

注1：OECD加盟国(2023年3月時点)、及び、森林面積が1,000万ha以上かつ人口が1,000万人以上の国を対象。

注2：「…」はデータ無し。

注3：土地面積は内水面積を除く。

資料：FAO「世界森林資源評価2020」

49 世界の木材生産量と木材貿易量

① 木材生産量

(単位：木質パルプは千トン、その他は千m³)

地域	丸太	産業用材		製材	合板等	木質パルプ	
		産業用材	燃料用材				
世界計	3,966,686	2,018,502	1,948,185	494,468	396,336	189,322	
大陸別	アフリカ	797,928	78,215	719,714	11,325	3,066	2,184
	北米	596,519	524,024	72,495	121,644	45,672	64,571
	中南米	509,104	241,941	267,163	31,113	20,809	31,764
	アジア	1,164,933	460,122	704,811	148,526	233,042	39,297
	ヨーロッパ	817,189	642,995	174,194	172,267	90,822	48,991
	オセアニア	81,013	71,205	9,808	9,592	2,926	2,515

② 木材輸出量

地域	丸太	産業用材		製材	合板等	木質パルプ	
		産業用材	燃料用材				
世界計	150,582	143,152	7,430	159,576	99,438	68,450	
大陸別	アフリカ	5,911	4,428	1,483	3,584	625	990
	北米	16,770	16,679	91	33,390	10,155	15,997
	中南米	8,596	8,568	29	8,586	7,184	23,140
	アジア	2,854	2,829	25	7,833	32,217	8,187
	ヨーロッパ	87,747	81,995	5,751	103,817	48,553	18,612
	オセアニア	28,705	28,653	51	2,367	703	1,523

③ 木材輸入量

地域	丸太	産業用材		製材	合板等	木質パルプ	
		産業用材	燃料用材				
世界計	147,908	142,512	5,396	149,560	101,537	67,197	
大陸別	アフリカ	1,943	415	1,528	5,902	3,755	645
	北米	5,278	5,151	126	29,242	21,833	6,528
	中南米	351	350	1	4,493	5,138	1,788
	アジア	78,456	78,311	146	55,776	27,210	39,942
	ヨーロッパ	61,849	58,258	3,591	53,104	42,650	17,873
	オセアニア	32	27	4	1,043	952	421

注1：2021年の数値。

2：合板等には、合板、パーティクルボード、OSB及び繊維板を含む。

3：計の不一致は四捨五入による。

資料：FAO「FAOSTAT」(2023年1月19日現在有効なもの)

50 産業用材の主な生産・輸出入国

(単位：千m³)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出量	主な輸入国	輸入量
米国	382,956	ニュージーランド	22,712	中国	63,144
ロシア	201,891	チェコ	18,163	オーストリア	10,864
中国	180,237	ロシア	16,276	スウェーデン	6,343
ブラジル	142,989	ドイツ	11,333	フィンランド	6,298
カナダ	141,068	米国	9,415	ドイツ	6,084
世界計	2,018,502	世界計	143,152	世界計	142,512

注1：2021年の数値。

2：生産量、輸出量、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上。

3：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」(2023年1月19日現在有効なもの)

51 製材の主な生産・輸出入国

(単位：千m³)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出量	主な輸入国	輸入量
中国	84,000	ロシア	31,377	中国	32,659
米国	80,486	カナダ	27,133	米国	27,679
ロシア	41,797	スウェーデン	12,599	英国	8,159
カナダ	41,158	ドイツ	11,266	ベルギー	6,640
ドイツ	26,438	フィンランド	8,736	ドイツ	5,686
世界計	494,468	世界計	159,576	世界計	149,560

注1：2021年の数値。

2：生産量、輸出量、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上。

3：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」(2023年1月19日現在有効なもの)

52 合板等の主な生産・輸出入国

(単位：千m³)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出量	主な輸入国	輸入量
中国	178,432	中国	13,951	米国	18,621
米国	33,738	カナダ	8,021	ドイツ	6,296
ロシア	15,937	タイ	7,021	英国	3,780
ドイツ	13,525	ドイツ	6,747	ポーランド	3,695
ブラジル	13,375	ロシア	6,244	日本	3,581
世界計	396,336	世界計	99,438	世界計	101,537

注1：2021年の数値。

2：合板等には、合板、パーティクルボード、OSB及び繊維板を含む。

3：生産量、輸出量、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上。

4：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」(2023年1月19日現在有効なもの)

53 木質パルプの主な生産・輸出入国

(単位：千トン)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出量	主な輸入国	輸入量
米国	49,685	ブラジル	16,386	中国	27,215
ブラジル	23,095	カナダ	8,376	米国	6,036
カナダ	14,886	米国	7,621	ドイツ	4,257
中国	14,480	インドネシア	6,200	イタリア	3,307
スウェーデン	11,701	フィンランド	4,475	オランダ	2,167
世界計	189,322	世界計	68,450	世界計	67,197

注1：2021年の数値。

2：生産量、輸出量、輸入量について、それぞれ上位5か国及び世界計を計上。

3：中国はChina, mainlandの数値。

資料：FAO「FAOSTAT」(2023年1月19日現在有効なもの)

54 JICAを通じた森林・林業分野の技術協力プロジェクト等

地域	国名	プロジェクト名等	活動の内容
アジア	ラオス	効果的なREDD+資金活用に向けた持続的森林管理能力強化プロジェクト 2022年2月～2027年2月	REDD+プログラム及びREDD+資金との連携の下、持続的な森林管理能力を強化するため、政策・法規整備、国家REDD+及び全国森林モニタリングシステムロードマップの実施、サバナケット県におけるREDD+準備を支援。
	ベトナム	持続的自然資源管理強化プロジェクト フェーズ2 2021年5月～2025年5月	持続的自然資源管理に必要な国家能力を強化するため、中央における政策支援（法整備支援、森林認証制度の構築支援、REDD+成果支払い金獲得支援、等）及び地方対象省における持続的森林管理計画作成支援を実施。
	カンボジア	持続的自然資源管理能力強化プロジェクト 2020年10月～2023年10月	持続的自然資源管理に必要な国家能力を強化するため、中央における政策支援及び地方対象省における持続的森林管理計画作成支援を実施。
	東ティモール	重点流域における森林減少抑制及び気候変動強靱化のためのランドスケープ管理能力向上プロジェクト 2022年4月～2027年4月	中山間地の貧困農民を対象とした住民参加型の土地利用計画と天然資源管理活動の拡大のため、国際機関「緑の気候基金（Green Climate Fund：GCF）」の受託金も活用して面的に展開するとともに、政策としての制度設計を実施。
	インド	ウッタラカンド州山地災害対策プロジェクト 2017年3月～2024年5月	円借款事業「ウッタラカンド州森林資源管理事業」と連携して、山地災害を防止するため治山技術を確立・普及。
	ミャンマー	持続可能な自然資源管理能力向上支援プロジェクト 2018年6月～2023年6月	森林減少や環境悪化が深刻化する同国において、森林保全、インレー湖統合流域管理、生物多様性保全の基盤整備を強化。
	ネパール	持続的森林管理を通じた気候変動適応策プロジェクト 2022年10月～2027年10月	持続的森林管理を通じた気候変動適応策を普及する国・地方レベルの政府職員の能力を強化するため、ガイドライン等の気候変動適応政策や現場レベルの持続的森林管理を支援。
	インドネシア	気候変動適応へ向けた森林遺産資源の利用と管理による熱帯林強靱性の創出（※） 2022年4月～2027年4月	気候変動に強靱な林業樹種をインドネシアの大学、研究所、民間企業と共同開発し、気候変動に脆弱な既存林業のレジリエンス（復元力・回復力）を高め、持続的な産業に改善。
大洋州	バブアニューギニア	森林伐採モニタリングシステム改善を通じた商業伐採による森林劣化に由来する排出削減プロジェクト 2022年4月～2025年4月	森林劣化に由来する温室効果ガス排出量の削減のため、森林伐採規則の順守のための森林公社職員の能力強化、モニタリングシステム改善を通じた業務効率化、天然林更新方法の普及等を支援。
中南米	ブラジル	先進的レーザー衛星及びAI技術を用いたブラジリアマゾンにおける違法森林伐採管理改善プロジェクト 2021年7月～2026年7月	衛星画像とAIを活用し、ブラジリアマゾンにおける違法伐採のモニタリングと予測の取組を実施。
	ペルー	ペルーアマゾンにおける気候変動緩和のための森林湿地生態系の自然資源管理能力強化プロジェクト 2022年7月～2027年7月	ペルーアマゾンの森林と湿地生態系の自然資源管理能力を強化するため、湿地マッピング技術の強化、森林モニタリングシステムの強化を実施。
		アンデス・アマゾンにおける山地森林生態系保全のための統合型森林管理システムモデルの構築プロジェクト（※） 2022年9月～2027年9月	アンデス・アマゾンを対象として、森林管理と森林配置を支援するシステムを開発し、関係機関の能力強化と地域住民の参加を通じて、持続的な山地森林生態系保全と利用を実現。
欧州	北マケドニア共和国	持続的な森林管理を通じた、生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）能力向上プロジェクト 2017年12月～2023年12月	GIS（地理情報システム）整備や森林管理計画強化、治山技術導入などを通じ、森林生態系の有する多様な機能を活用した防災・減災（Eco-DRR）のモデル開発を行い、同国の災害リスクの軽減を指向。
	コソボ共和国	国家森林火災情報システム（NFFIS）とEco-DRRによる災害リスク削減のための能力強化プロジェクト 2021年3月～2026年3月	国家森林火災情報システム導入による森林火災の早期警報及び生態系を活用した防災・減災の実践により、同国の災害リスクの軽減に係る能力を強化。
	モンテネグロ	国家森林火災情報システム（NFFIS）とEco-DRRによる災害リスク削減のための能力強化プロジェクト 2021年3月～2026年3月	国家森林火災情報システム導入による森林火災の早期警報及び生態系を活用した防災・減災の実践により、同国の災害リスク軽減に係る能力を強化。
中東	イラン	カルーン河上流域における参加型森林・草地管理能力強化プロジェクト 2018年6月～2023年6月	住民参加型の森林草地管理の実施や治山技術の導入による政府関係者の流域管理に関する能力強化。
アフリカ	エチオピア	農業及び森林・自然資源管理を通じた気候変動レジリエンス強化プロジェクト 2021年3月～2026年3月	州レベルの気候変動レジリエンス強化のための行動計画の策定及び農業・自然資源管理の実施促進のための体制強化と、その成果を踏まえた中央政府の政策強化。
	カメルーン	持続的森林エコシステム管理能力強化プロジェクト 2019年1月～2024年1月	温室効果ガス排出量削減活動の促進のため、REDD+等の主要な政策・計画の策定や実施、排出削減シナリオの策定等の実施を通じて、政府及び関係機関の能力を強化。
	モザンビーク	持続可能な森林管理及びREDD+プロジェクト 2019年4月～2024年4月	REDD+及び持続可能な森林管理を促進するため、国家森林モニタリングシステムの運用、州政府の森林管理計画プロセスの推進等を通じて、国・州政府等の能力を強化。
	コンゴ民主共和国	国家森林モニタリングシステム運用・REDD+パイロットプロジェクト 2019年4月～2024年4月	持続可能な森林管理のため、国家森林モニタリングシステムの運用やクウィル州におけるREDD+パイロット事業の実施等を通じて、国・州政府等の能力を強化。
	ボツワナ	マスタープラン策定を通じた森林・草原資源の保全と持続可能な利用のための能力強化プロジェクト 2021年2月～2025年1月	ボツワナ全土において、ボツワナ森林・草原資源マスタープラン案の作成及びマスタープラン案で想定される活動の試行・検証を行うことにより、政府森林・草原資源管理当局の能力を強化。
	ケニア	持続的森林管理・景観回復による森林セクター強化及びコミュニティの気候変動レジリエンスプロジェクト 2022年2月～2027年1月	ケニア国森林関連機関の持続的森林管理、景観回復、気候変動緩和・適応を促進するための能力を強化。

注1：令和4（2022）年12月末日現在実施中のプロジェクト。

2：（※）はJICAの地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPS）における森林・林業分野のプロジェクト。

資料：林野庁業務資料

55 森林・林業分野の有償資金協力事例

地域	国名	案件名	交換公文署名日	概要
アジア	インド	シッキム州生物多様性保全・森林管理計画	2010/3/29	シッキム州に位置する国立公園及び野生生物保護区の管理能力強化、森林局の活動基盤の強化・整備などを実施するもの。
		ウッタラカンド州森林資源管理計画	2014/1/25	ウッタラカンド州において、植林活動、地域住民の生計向上活動、防災・災害対策の実施を通じ、植林面積の増大、住民組織の育成、雇用創出を図るもの。
		ナガランド州森林管理計画	2017/3/31	ナガランド州において、移動焼畑耕作地における森林の回復を行い、生計向上手段を提供するもの。
		オディシャ州森林セクター開発計画（フェーズ2）	2017/3/31	オディシャ州（オリッサ州）において、持続的な森林管理、生物多様性保全活動及びコミュニティ開発支援を実施するもの。
		ヒマーチャル・プラデシュ州森林生態系保全・生計改善計画	2018/3/29	ヒマーチャル・プラデシュ州において、持続的な森林生態系管理及び生物多様性保全、地域住民の生活基盤強化支援、活動実施体制・能力強化を実施するもの。
		トリプラ州持続的水源林管理計画	2018/10/29	トリプラ州において、持続的森林管理、水土保全活動、生計向上活動を実施するもの。
		メガラヤ州における住民参加型森林管理及び生計改善計画	2020/3/27	メガラヤ州において、持続的森林管理、生計向上活動及び組織体制強化を実施するもの。
		グジャラート州生態系再生計画	2020/3/27	グジャラート州において、マングローブ林及び防風林の造成、草地、森林、湿地の再生、人間と動物の軋轢管理体制の強化、当局の実施体制強化を実施するもの。
		タミル・ナド州気候変動対策生物多様性保全・緑化計画	2022/3/19	タミル・ナド州において、生物多様性保全、人間と野生動物の軋轢対策、林産物サプライチェーン強化、生計向上活動、及び森林局の組織体制強化等を実施するもの。
	フィリピン	森林管理事業	2011/9/27	ルソン島及びバナイ島において、住民参加型の森林管理及び生計改善活動等を実施することにより、森林の再生、地域住民の生計向上を図り、もって災害に脆弱な地域における洪水、土砂災害リスクの軽減に寄与するもの。
ベトナム	保全林造林・持続的管理計画	2012/3/30	中部沿岸部の11地方省において、流域保全林の造林、林業インフラの建設及び地方省行政機関と地域住民の森林管理能力強化、住民の生計向上支援等を実施するもの。	
アフリカ	チュニア	総合植林計画（Ⅱ）	2008/3/28	チュニアの5県（ベジャ県、ジェンドゥーバ県、ケフ県、シリアナ県、ザグアン県）において、植林、森林火災対策、地域住民の生計支援等の包括的な森林保全活動を行うことにより、森林再生やその持続的管理、同地域における自然環境改善を図るもの。

注：令和4（2022）年12月末日時点で、計画を実施中の案件。
資料：林野庁業務資料

56 森林・林業分野の無償資金協力事例

地域	国名	案件名	交換公文署名日	概要
中南米	ポリビア	森林保全計画	2010/7/5	森林資源現況の把握及び適切な森林管理計画の策定により持続可能な森林経営に資するとともに、森林分野における気候変動対策として温室効果ガス排出削減に貢献。
		経済社会開発計画	2020/12/4	ポリビアに森林火災対策機材を供与することにより、同国の森林火災対応能力の向上と生活環境改善に貢献。
アフリカ	コートジボアール	森林保全計画	2010/4/19	森林資源現況の把握及び適切な森林管理計画の策定により持続可能な森林経営に資するとともに、森林分野における気候変動対策として温室効果ガス排出削減に貢献。
	コンゴ民主共和国	経済社会計画	2022/11/4	熱帯雨林及び泥炭地の保全に向けた研究・取組に貢献し、さらには同国の森林保全及びそれを通じた気候変動対策に貢献。

注：令和4（2022）年12月末日時点で、計画を実施中の案件。
資料：林野庁業務資料

国有林野事業

57 国有林野事業における主要事業量

		H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
収穫量 (千m ³)	総数	4,910	5,744	7,763	8,228	8,654	8,589	8,582	7,535	9,065
	立木販売	4,212	3,796	4,044	3,223	3,459	3,520	3,453	2,466	3,780
	丸太販売	698	1,948	3,720	5,004	5,195	5,069	5,130	5,069	5,285
更新面積 (ha)	総数	34,036	11,830	9,984	8,513	10,380	9,946	11,856	12,365	12,216
	人工造林	4,592	2,992	5,372	5,745	8,143	8,614	10,616	10,930	10,771
	天然更新	29,444	8,838	4,612	2,768	2,237	1,332	1,240	1,435	1,445
林道 (km)	新設	99	138	97	175	163	129	131	118	105
	改良	866	653	958	354	185	117	151	198	450
治山 (百万円)	国有林治山	48,054	20,618	18,470	17,141	16,391	16,889	21,096	20,122	14,317
	災害復旧	12,473	24,317	6,858	18,140	4,995	11,556	6,164	4,741	4,126

注1：収穫量は、立木材積であり、内部振替並びに分取造林及び分取育林林収分を含む。
 2：丸太販売は、丸太を生産した時点で年度区分した。
 3：更新面積には、森林災害復旧造林事業費による実行分を含む。
 4：人工造林には、新植のほか改植、人工下種を含む。
 5：災害復旧は、国有林野内直轄施設災害復旧事業、国有林野内直轄治山災害関連緊急事業及び国有林野内直轄特殊地下壕対策災害関連事業の額。
 6：計の不一致は四捨五入による。
 資料：林野庁業務資料

58 保護林区分別の箇所数及び面積

保護林区分	箇所数	面積(万ha)	特徴	代表的な保護林(都道府県)
森林生態系保護地域	31	70.3	我が国の気候帯又は森林帯を代表する原生的な天然林を保護・管理	知床(北海道)、白神山地(青森県、秋田県)、小笠原諸島(東京都)、屋久島(鹿児島県)、奄美群島(鹿児島県)
生物群集保護林	97	23.8	地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理	木曾(長野県、岐阜県)、剣山(徳島県)、普賢岳(長崎県)
希少個体群保護林	533	4.0	希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保護・管理	狩場山雪田植生(北海道)、千手ヶ原ミズナラ・ハルニレ(栃木県)、高野山コウヤマキ(和歌山県)
合計	661	98.1		

注：令和4(2022)年3月末現在の数値。
 資料：農林水産省「国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」

59 レクリエーションの森の整備状況及び利用者数

区分	箇所数	面積(千ha)	利用者数(百万人)									代表的なレクリエーションの森(都道府県)
			H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	
自然休養林	81	95	27	27	29	12	11	11	11	12	14	高尾山(東京)、赤沢(長野)、剣山(徳島)、屋久島(鹿児島)
自然観察教育林	87	22	19	17	13	7	16	16	14	6	9	白神山地・暗門の滝(青森)、プナ平(福島)、金華山(岐阜)
風景林	150	82	48	42	27	61	83	84	74	60	70	えりも(北海道)、芦ノ湖(神奈川)、嵐山(京都)
森林スポーツ林	26	3	2	1	1	1	3	3	3	3	2	御池(福島)、滝越(長野)、扇ノ山(鳥取)
野外スポーツ地域	166	49	40	34	32	23	18	15	17	18	13	天狗山(北海道)、裏磐梯デコ平(福島)、向坂山(宮崎)
風致探勝林	77	13	21	21	13	6	8	8	8	7	8	温身平(山形)、駒ヶ岳(長野)、虹ノ松原(佐賀)
合計	587	264	157	143	116	110	140	137	127	106	116	

注1：箇所数及び面積は令和4(2022)年4月1日現在の数値、利用者数は各年度の参考値。
 2：計の不一致は四捨五入による。
 資料：農林水産省「国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」

60 遊々の森等の箇所数及び面積

		H22年度 (2010)	24 (12)	25 (13)	26 (14)	27 (15)	28 (16)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)
遊々の森	箇所数	172	173	172	168	165	160	154	153	154	151	147
	面積(ha)	7,219	7,344	7,232	7,073	7,047	7,006	6,569	6,351	6,340	6,058	6,118
ふれあいの森	箇所数	137	140	143	140	137	137	131	126	131	127	121
	面積(ha)	4,325	4,334	4,229	4,257	4,343	4,406	4,320	4,254	4,290	4,266	3,985
木の文化を支える森	箇所数	22	25	23	24	24	25	25	24	24	24	24
	面積(ha)	565	1,617	1,610	1,625	1,625	1,638	1,638	1,635	1,637	1,637	1,637

注：箇所数及び面積は、各年度未現在の国と実施主体が協定を締結している箇所の数値。
 資料：林野庁業務資料

その他

61 林業等に対する金融機関別の貸付残高

(単位：十億円)

		H12年度 (2000)	17 (05)	22 (10)	27 (15)	29 (17)	30 (18)	R1 (19)	2 (20)	3 (21)	対前年度 増減率(%)
総計	合計	4,659 (100)	3,132 (100)	3,211 (100)	2,980 (100)	3,014 (100)	3,066 (100)	3,027 (100)	3,120 (100)	3,101 (100)	▲ 0.6
	一般金融機関	2,931 (63)	1,849 (59)	2,080 (65)	1,997 (67)	2,053 (68)	2,118 (69)	2,101 (69)	2,165 (69)	2,175 (70)	0.4
	系統金融機関	394 (8)	234 (7)	223 (7)	172 (6)	188 (6)	185 (6)	179 (6)	181 (6)	179.2 (6)	▲ 1.0
	政策金融機関	1,334 (29)	1,049 (33)	908 (28)	812 (27)	773 (26)	763 (25)	747 (25)	774 (25)	747 (24)	▲ 3.5
林業	小計	1,262 (100)	1,036 (100)	1,514 (100)	1,450 (100)	1,562 (100)	1,620 (100)	1,629 (100)	1,617 (100)	1,627 (100)	0.6
	一般金融機関	193 (15)	144 (14)	698 (46)	779 (54)	902 (58)	972 (60)	998 (61)	994 (61)	1,025 (63)	3.2
	系統金融機関	93 (7)	48 (5)	68 (4)	36 (2)	62 (4)	66 (4)	68 (4)	67 (4)	68 (4)	2.1
	政策金融機関	976 (77)	844 (81)	748 (49)	636 (44)	598 (38)	582 (36)	563 (35)	556 (34)	533 (33)	▲ 4.1
木材・木製品製造業	小計	3,396 (100)	2,096 (100)	1,697 (100)	1,530 (100)	1,453 (100)	1,446 (100)	1,398 (100)	1,503 (100)	1,474 (100)	▲ 2.0
	一般金融機関	2,738 (81)	1,705 (81)	1,382 (81)	1,218 (80)	1,151 (79)	1,147 (79)	1,103 (79)	1,171 (78)	1,150 (78)	▲ 1.9
	系統金融機関	301 (9)	186 (9)	155 (9)	136 (9)	126 (9)	119 (8)	111 (8)	114 (8)	111 (8)	▲ 2.8
	政策金融機関	357 (11)	205 (10)	160 (9)	176 (12)	176 (12)	181 (13)	184 (13)	218 (15)	214 (14)	▲ 2.1

注1：各年度末現在の数値。

2：系統金融機関とは、商工組合中央金庫、農林中央金庫。

3：政策金融機関とは、日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、日本政策投資銀行。

4：()内は、合計、小計に対する割合。

5：平成17(2005)年度の政策金融機関には、日本政策投資銀行の貸付残高を含まない。

6：平成22(2010)年度以降の一般金融機関、農林中央金庫及び日本政策投資銀行の林業貸付残高は、農・林業の合計値。

7：計の不一致は四捨五入による。

資料：一般金融機関は「日本銀行統計」(日本銀行調査統計局)、商工組合中央金庫、農林中央金庫は各金庫の資料、日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫は各公庫の資料、日本政策投資銀行は同銀行の資料。